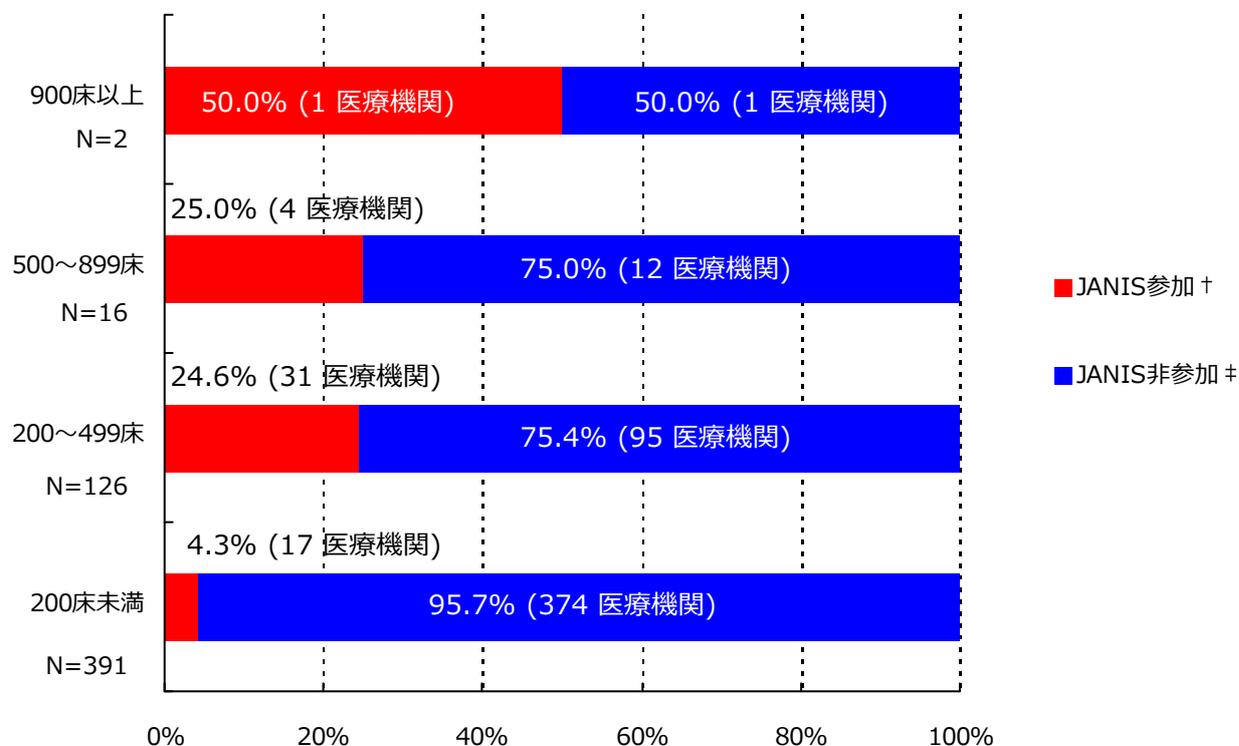


1. データ提出医療機関*数(53医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	16	4 (25%)
200～499床	126	31 (24.6%)
200床未満	391	17 (4.3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	535	53 (9.9%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(北海道)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	52	257,409	16	693	2.69%	0.00 2.10 12.25 -----
2022年	51	251,042	6	700	2.79%	0.00 2.59 15.38 -----
2023年	53	267,373	13	717	2.68%	0.00 2.26 33.85 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	51	251,042	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.38 -----
2023年	53	267,373	0	2	0.01%	0.00 0.00 1.72 -----

(北海道)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	52	257,409	0	4	0.02%	0.00 0.00 2.66
2022年	51	251,042	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.20
2023年	53	267,373	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.45

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	52	257,409	0	7	0.03%	0.00 0.00 0.34
2022年	51	251,042	0	8	0.03%	0.00 0.00 0.60
2023年	53	267,373	0	15	0.06%	0.00 0.00 0.95

(北海道)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

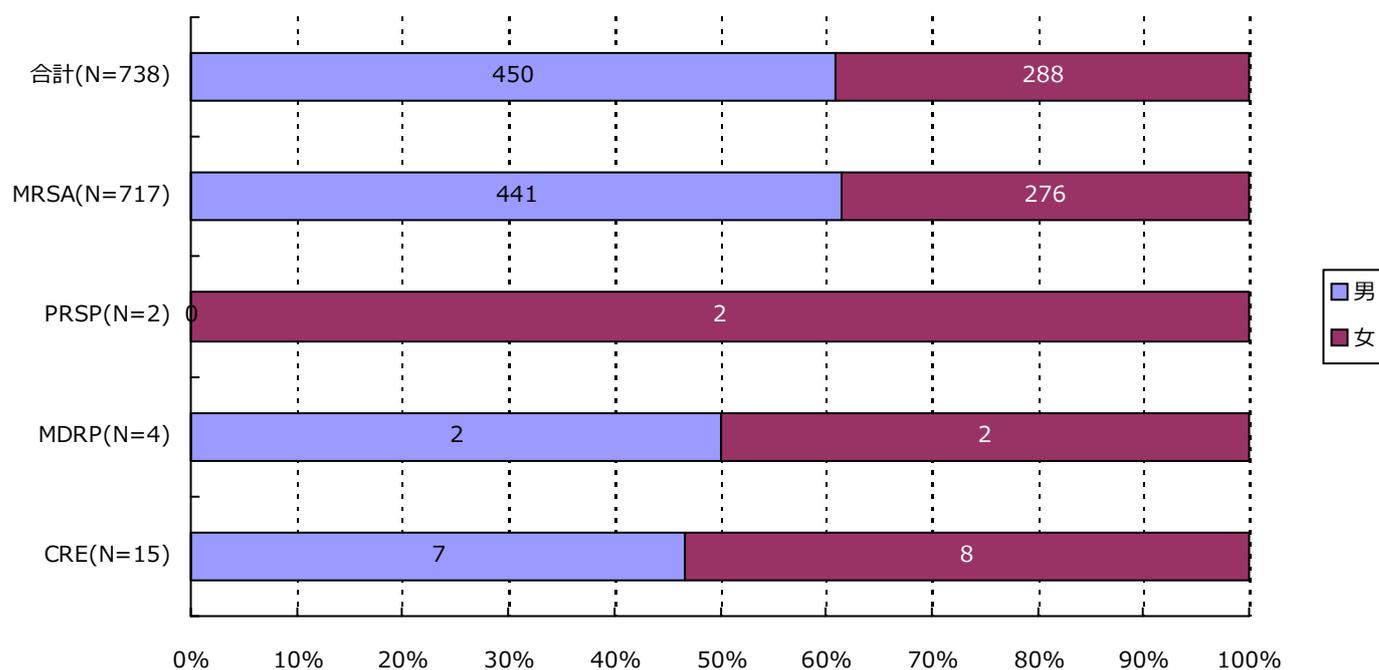
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

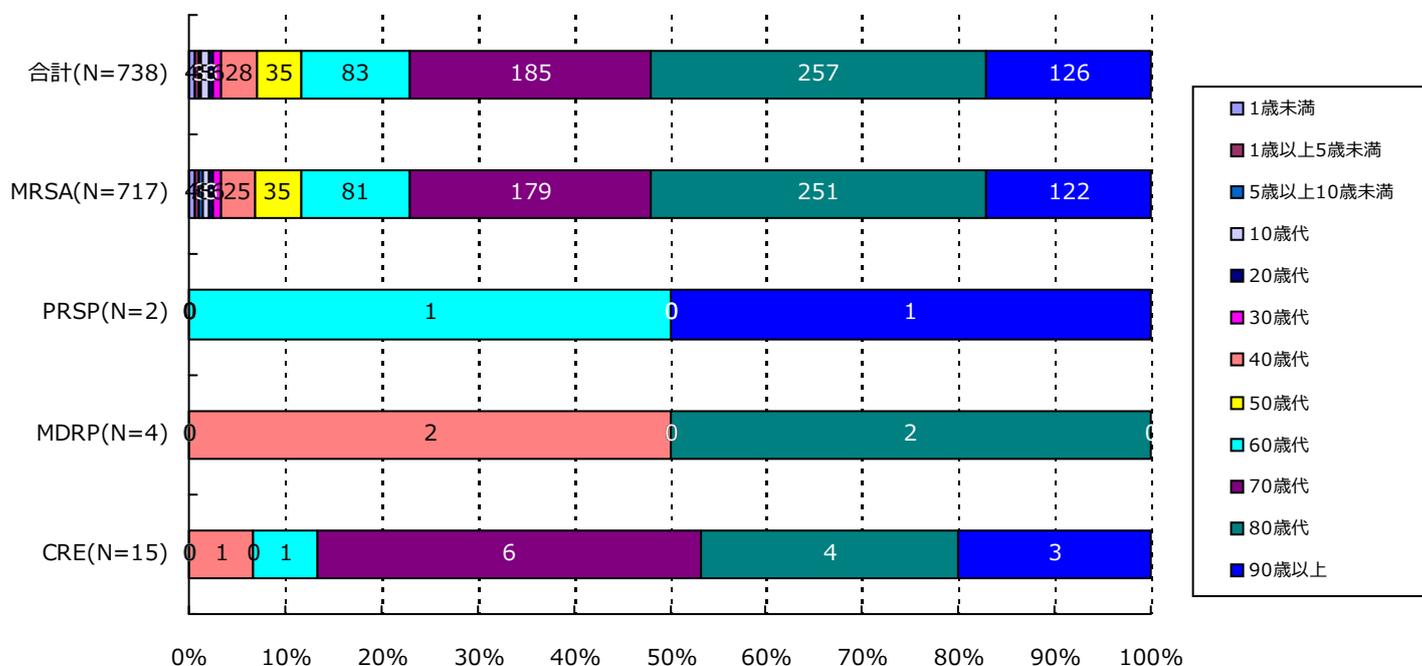
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



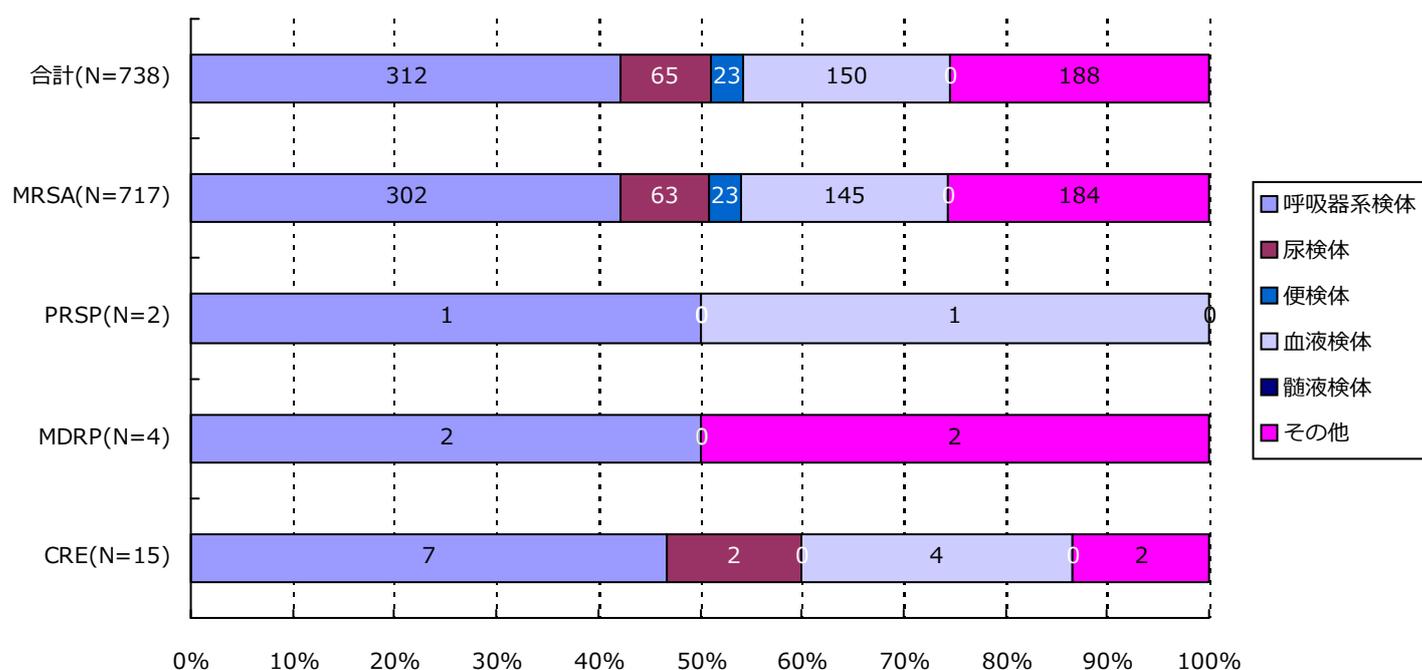
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	450 (61.0%)	441 (61.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0%)	0 (-)	7 (46.7%)
女	288 (39.0%)	276 (38.5%)	0 (-)	0 (-)	2 (100.0%)	2 (50.0%)	0 (-)	8 (53.3%)
合計	738	717	0	0	2	4	0	15

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(0.5%)	4(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(0.4%)	3(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(0.4%)	3(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	5(0.7%)	5(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	3(0.4%)	3(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	6(0.8%)	6(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	28(3.8%)	25(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	1(6.7%)
50歳代	35(4.7%)	35(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	83(11.2%)	81(11.3%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
70歳代	185(25.1%)	179(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(40.0%)
80歳代	257(34.8%)	251(35.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	4(26.7%)
90歳以上	126(17.1%)	122(17.0%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	3(20.0%)
合計	738	717	0	0	2	4	0	15

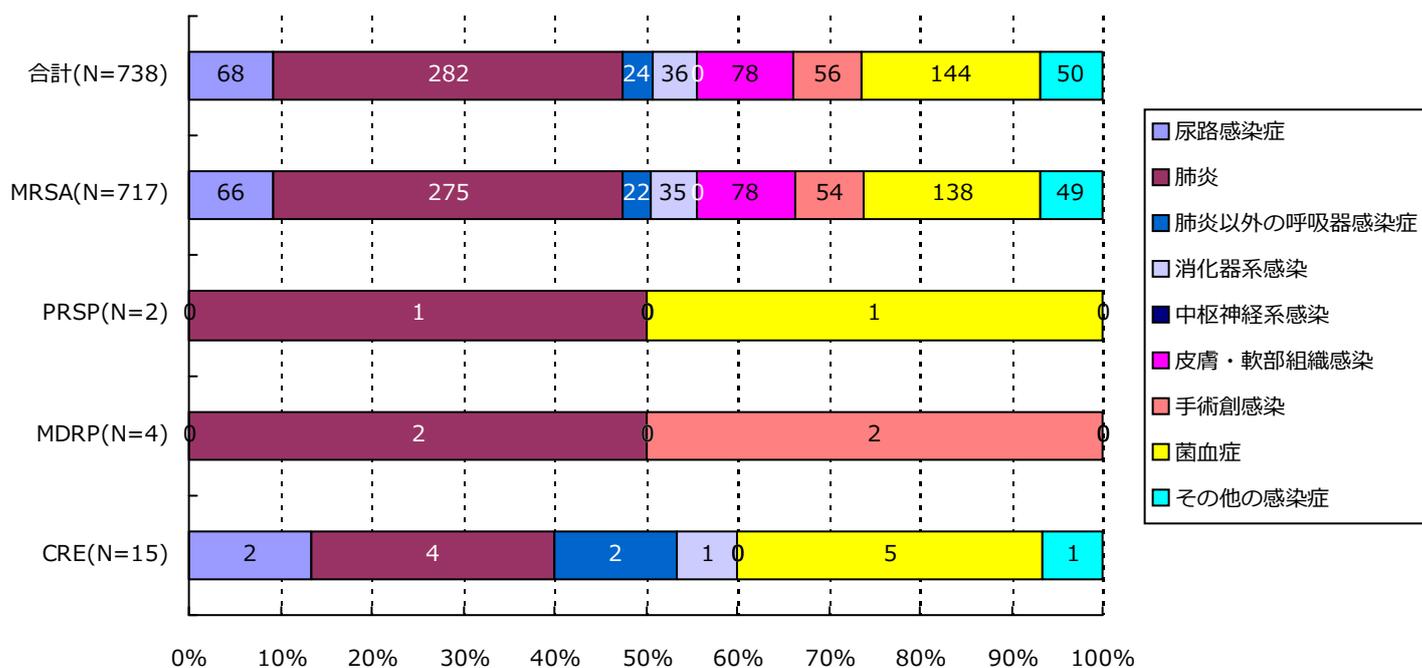
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	312(42.3%)	302(42.1%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	2(50.0%)	0(-)	7(46.7%)
尿検体	65(8.8%)	63(8.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(13.3%)
便検体	23(3.1%)	23(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	150(20.3%)	145(20.2%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	4(26.7%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	188(25.5%)	184(25.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	2(13.3%)
合計	738	717	0	0	2	4	0	15

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	68(9.2%)	66(9.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(13.3%)
肺炎	282(38.2%)	275(38.4%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	2(50.0%)	0(-)	4(26.7%)
肺炎以外	24(3.3%)	22(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(13.3%)
消化器系	36(4.9%)	35(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	78(10.6%)	78(10.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	56(7.6%)	54(7.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
菌血症	144(19.5%)	138(19.2%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	5(33.3%)
その他	50(6.8%)	49(6.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
合計	738	717	0	0	2	4	0	15

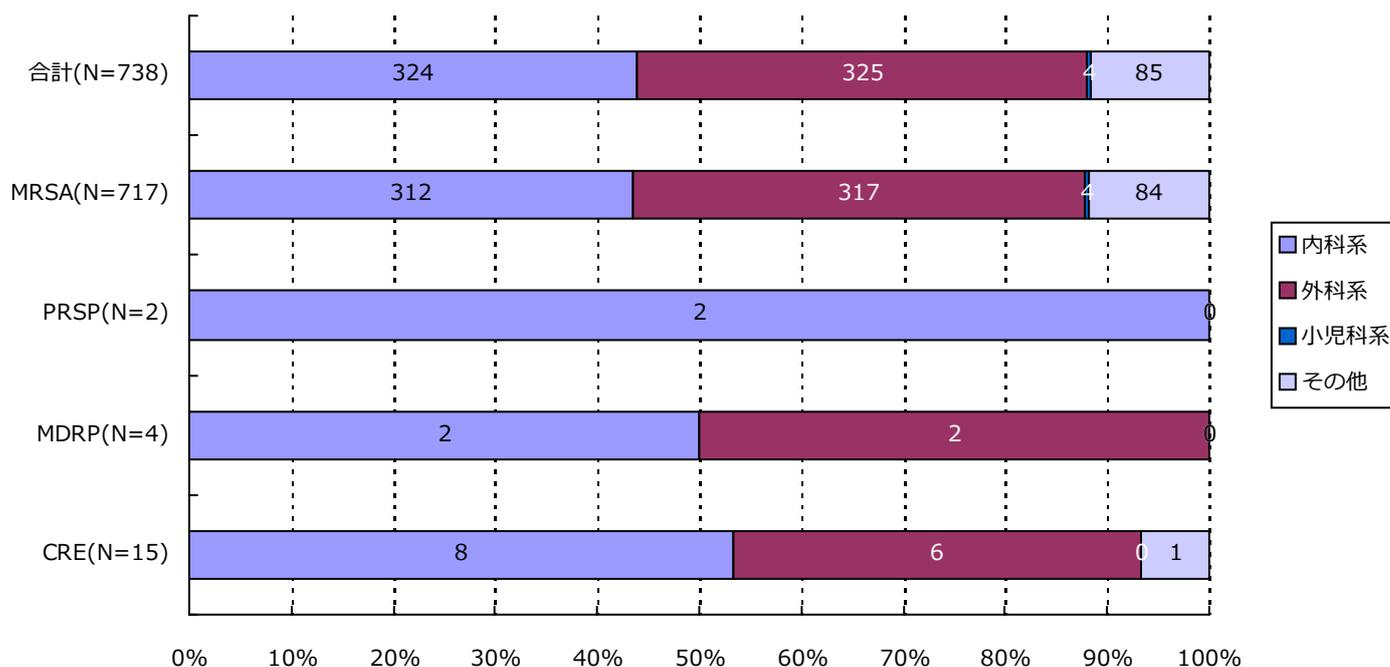
(北海道)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	324(43.9%)	312(43.5%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	2(50.0%)	0(-)	8(53.3%)
外科系	325(44.0%)	317(44.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	6(40.0%)
小児科系	4(0.5%)	4(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	85(11.5%)	84(11.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
合計	738	717	0	0	2	4	0	15

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

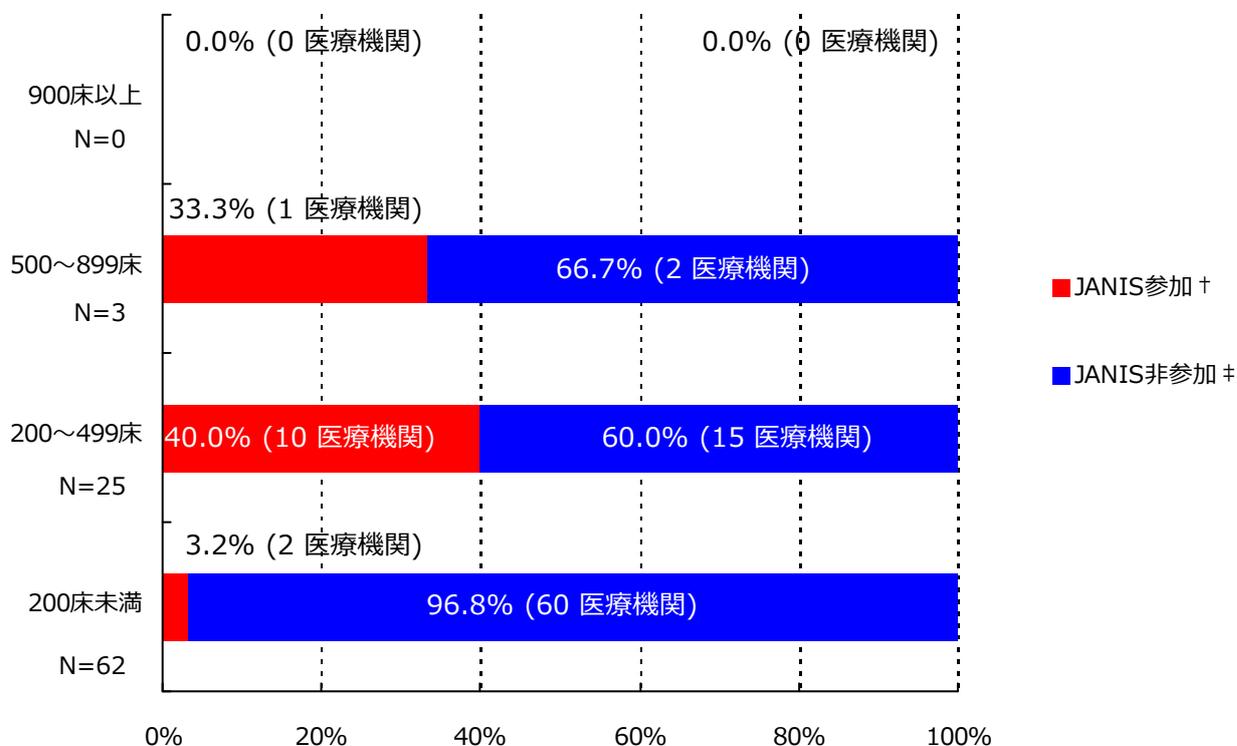
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(13医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	1 (33.3%)
200～499床	25	10 (40%)
200床未満	62	2 (3.2%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	90	13 (14.4%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(青森県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	13	66,872	0	125	1.87%	0.00 1.24 8.32 ----- -----
2022年	13	72,658	0	130	1.79%	0.00 1.64 7.13 ----- -----
2023年	13	68,734	0	105	1.53%	0.00 0.80 5.70 ----- -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	13	66,872	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.34 -----
2022年	13	72,658	0	4	0.06%	0.00 0.00 0.33 -----
2023年	13	68,734	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.16 -----

(青森県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	13	66,872	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.33
2022年	13	72,658	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.36
2023年	13	68,734	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.66

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	13	66,872	0	10	0.15%	0.00 0.00 0.99
2022年	13	72,658	0	8	0.11%	0.00 0.00 0.94
2023年	13	68,734	0	11	0.16%	0.00 0.00 1.02

(青森県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

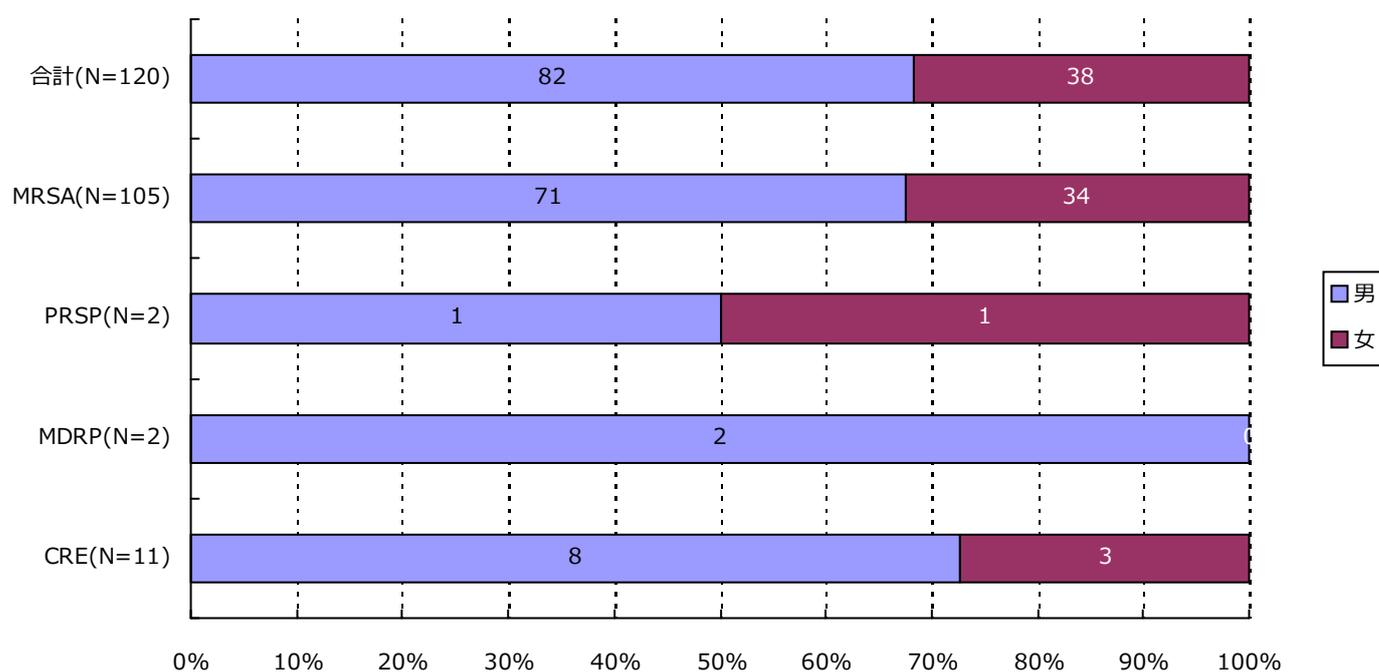
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

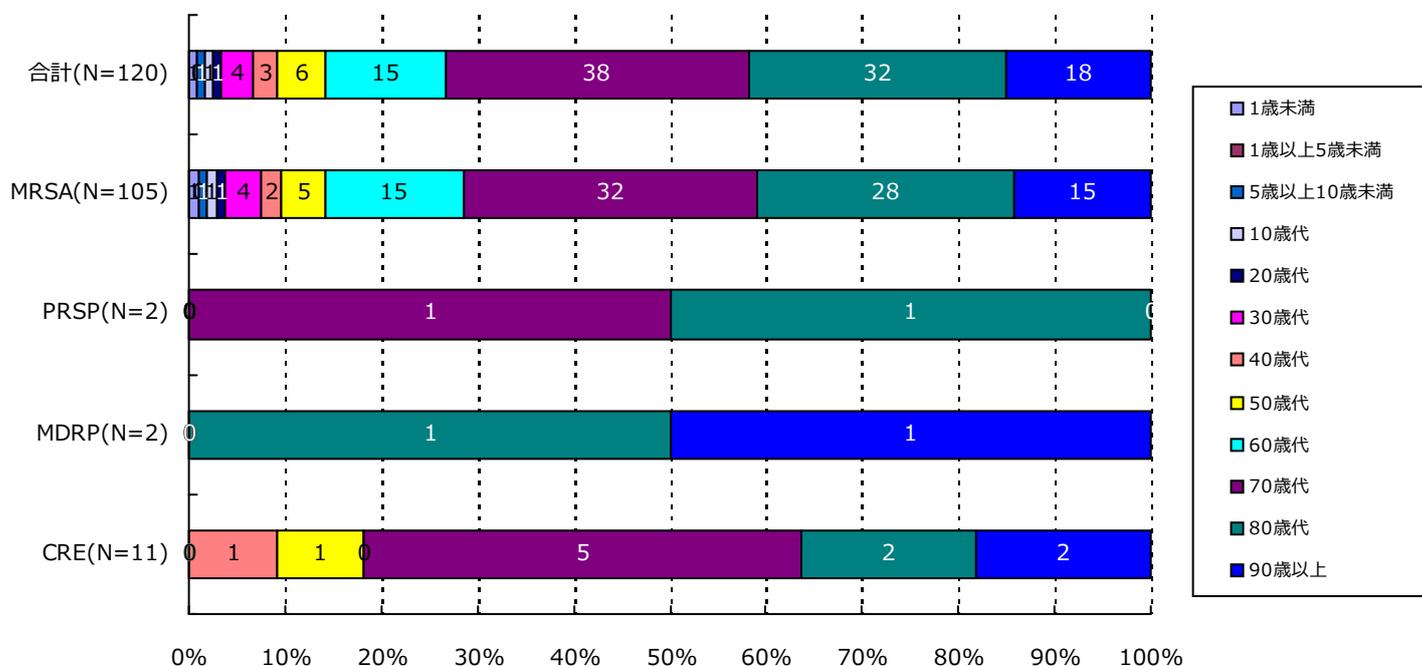
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	82 (68.3%)	71 (67.6%)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	0 (-)	8 (72.7%)
女	38 (31.7%)	34 (32.4%)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	3 (27.3%)
合計	120	105	0	0	2	2	0	11

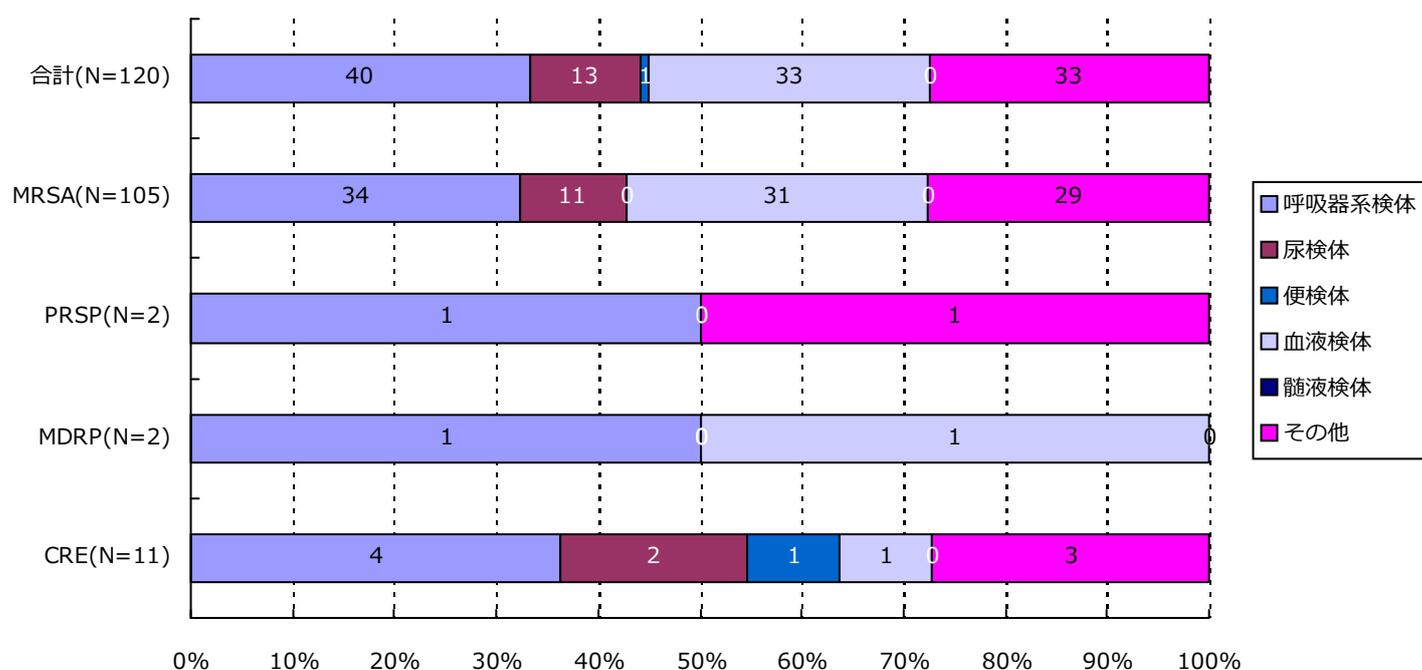


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(0.8%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.8%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.8%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.8%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(3.3%)	4(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(2.5%)	2(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(9.1%)
50歳代	6(5.0%)	5(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(9.1%)
60歳代	15(12.5%)	15(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	38(31.7%)	32(30.5%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	5(45.5%)
80歳代	32(26.7%)	28(26.7%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	1(50.0%)	0(-)	2(18.2%)
90歳以上	18(15.0%)	15(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	2(18.2%)
合計	120	105	0	0	2	2	0	11

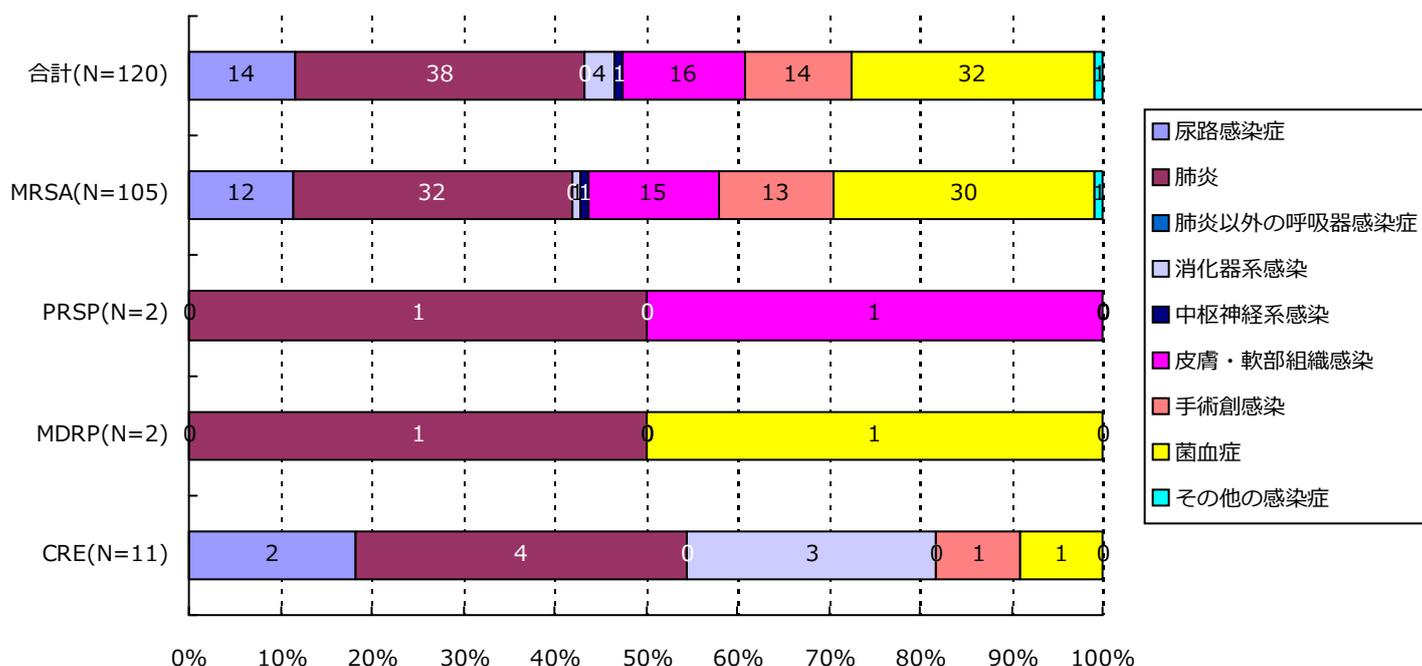
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	40(33.3%)	34(32.4%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	1(50.0%)	0(-)	4(36.4%)
尿検体	13(10.8%)	11(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(18.2%)
便検体	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(9.1%)
血液検体	33(27.5%)	31(29.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(9.1%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	33(27.5%)	29(27.6%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	3(27.3%)
合計	120	105	0	0	2	2	0	11

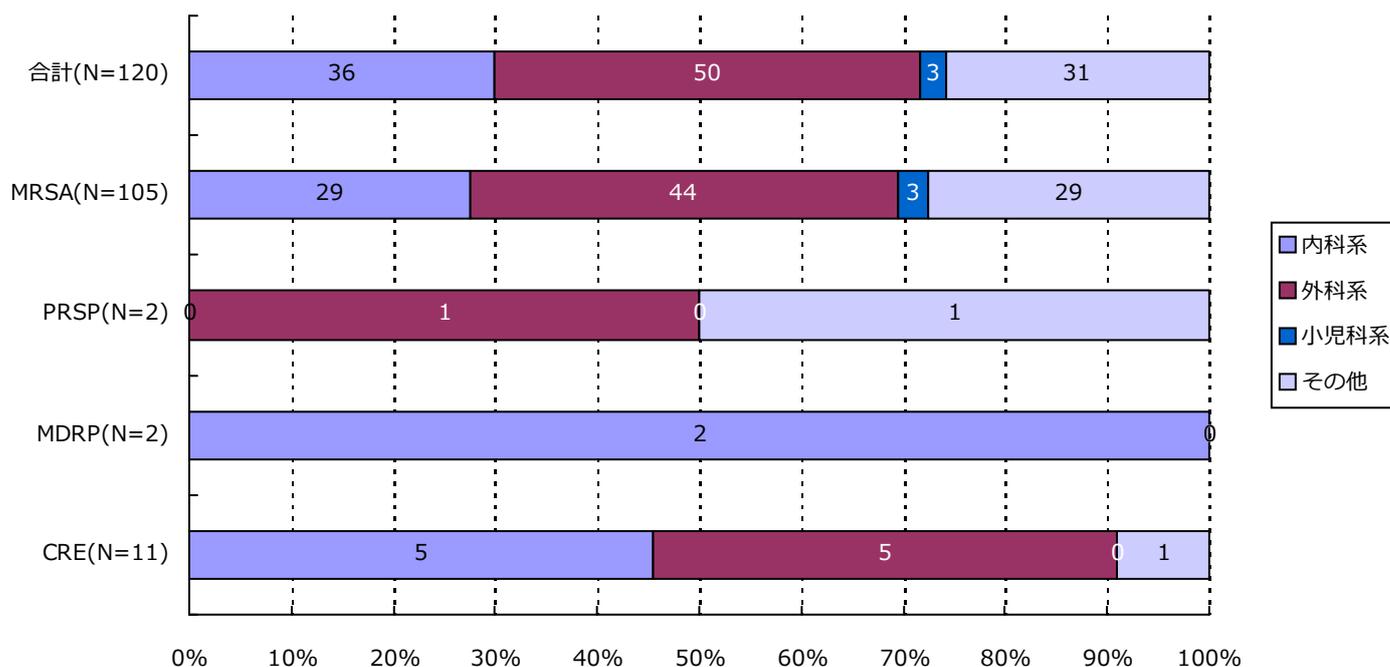
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	14(11.7%)	12(11.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(18.2%)
肺炎	38(31.7%)	32(30.5%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	1(50.0%)	0(-)	4(36.4%)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	4(3.3%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(27.3%)
中枢神経系	1(0.8%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	16(13.3%)	15(14.3%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	14(11.7%)	13(12.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(9.1%)
菌血症	32(26.7%)	30(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(9.1%)
その他	1(0.8%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	120	105	0	0	2	2	0	11

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	36(30.0%)	29(27.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	5(45.5%)
外科系	50(41.7%)	44(41.9%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	5(45.5%)
小児科系	3(2.5%)	3(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	31(25.8%)	29(27.6%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)
合計	120	105	0	0	2	2	0	11

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

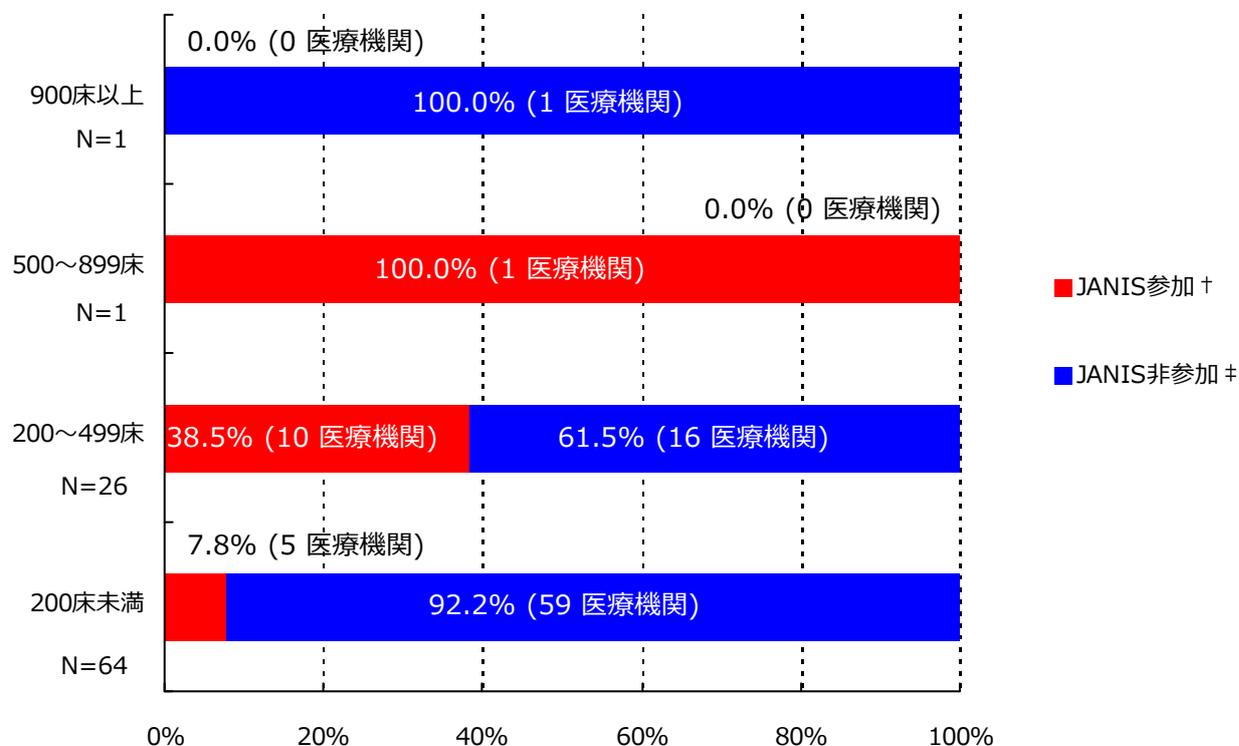
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(16医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0%)
500～899床	1	1 (100%)
200～499床	26	10 (38.5%)
200床未満	64	5 (7.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	92	16 (17.4%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(岩手県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	16	81,038	6	195	2.41%	0.00 1.66 11.30
2022年	16	77,575	3	171	2.20%	0.00 1.74 10.85
2023年	16	79,250	0	235	2.97%	0.00 2.01 16.47

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	16	81,038	0	11	0.14%	0.00 0.00 0.58
2022年	16	77,575	0	8	0.10%	0.00 0.00 1.01
2023年	16	79,250	0	11	0.14%	0.00 0.00 1.24

(岩手県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	16	81,038	0	5	0.06%	0.00 0.00 1.52
2022年	16	77,575	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.76
2023年	16	79,250	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.40

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	16	81,038	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.33
2022年	16	77,575	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.11
2023年	16	79,250	0	4	0.05%	0.00 0.00 0.32

(岩手県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

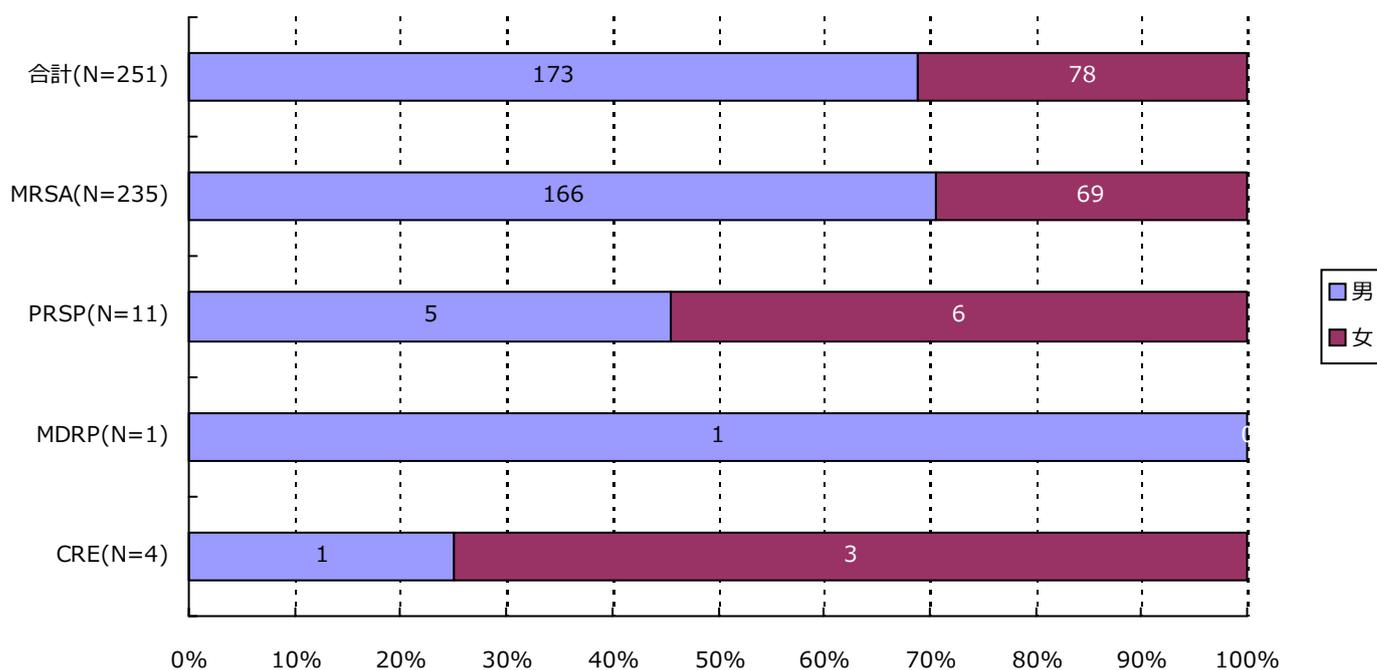
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

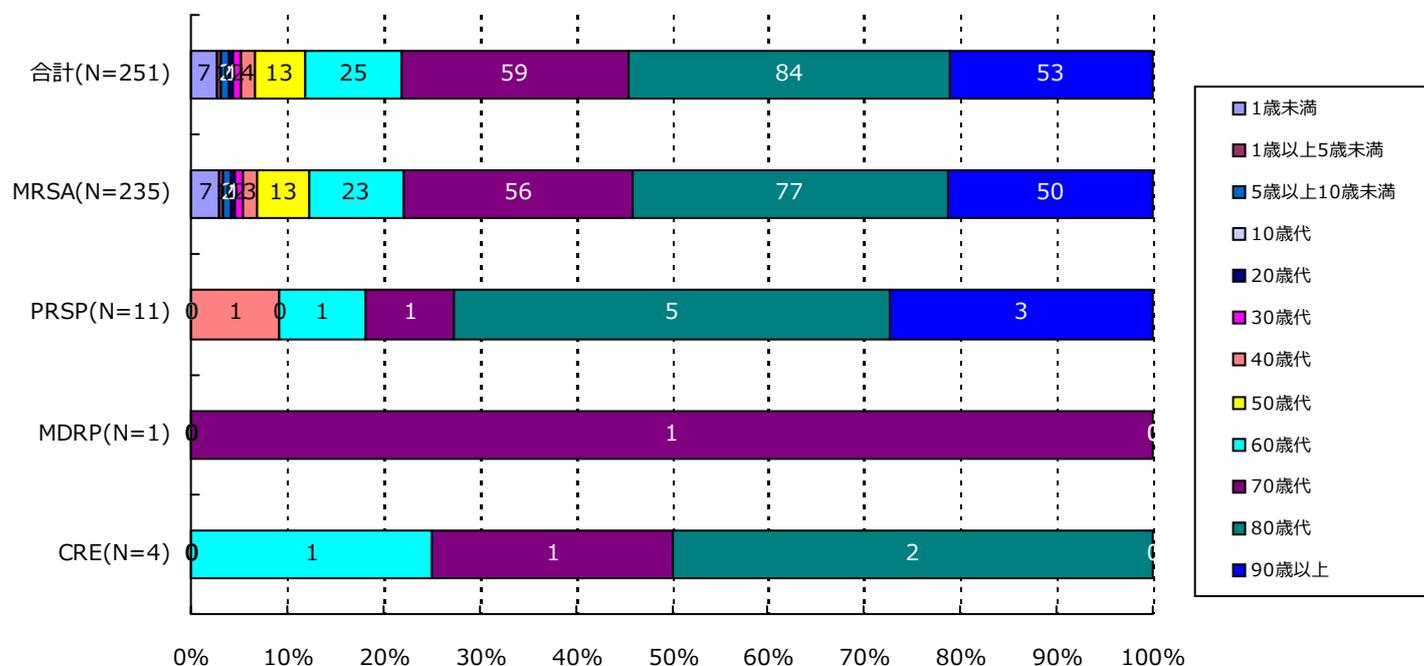
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



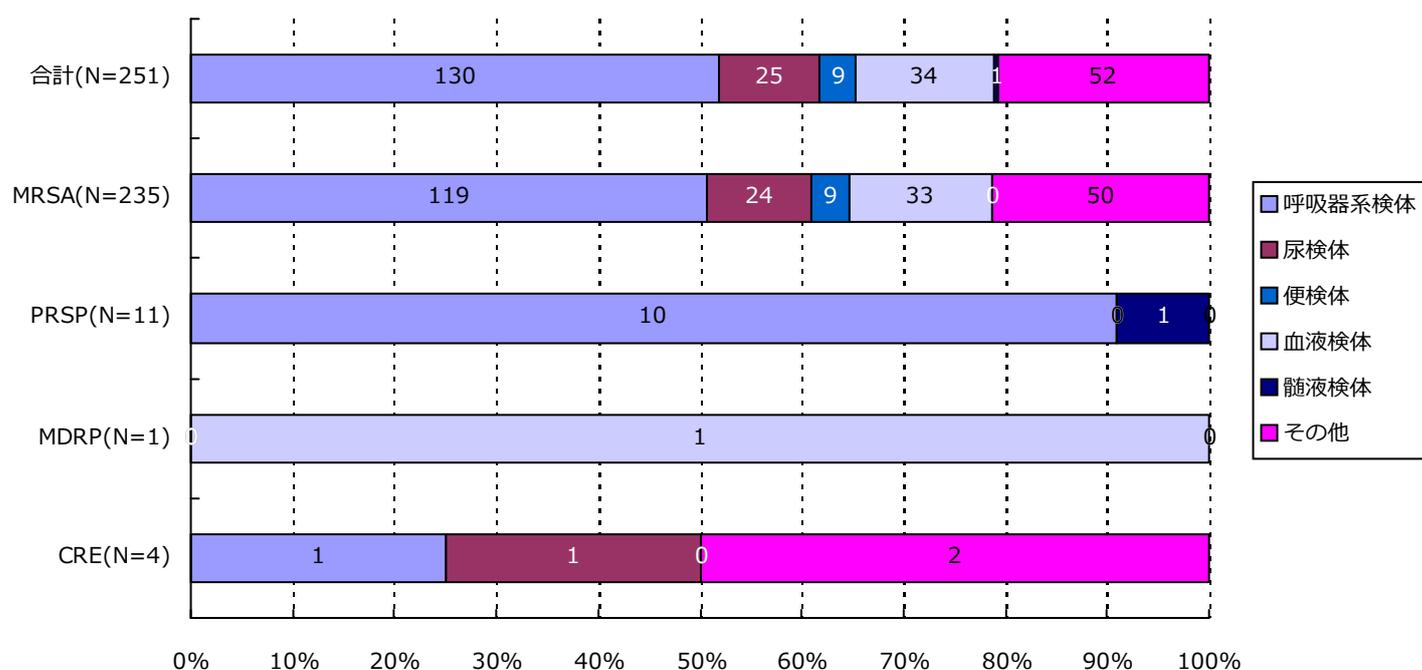
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	173 (68.9%)	166 (70.6%)	0 (-)	0 (-)	5 (45.5%)	1 (100.0%)	0 (-)	1 (25.0%)
女	78 (31.1%)	69 (29.4%)	0 (-)	0 (-)	6 (54.5%)	0 (-)	0 (-)	3 (75.0%)
合計	251	235	0	0	11	1	0	4

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	7(2.8%)	7(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.8%)	2(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(0.8%)	2(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	4(1.6%)	3(1.3%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	13(5.2%)	13(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	25(10.0%)	23(9.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
70歳代	59(23.5%)	56(23.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	1(100.0%)	0(-)	1(25.0%)
80歳代	84(33.5%)	77(32.8%)	0(-)	0(-)	5(45.5%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
90歳以上	53(21.1%)	50(21.3%)	0(-)	0(-)	3(27.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	251	235	0	0	11	1	0	4

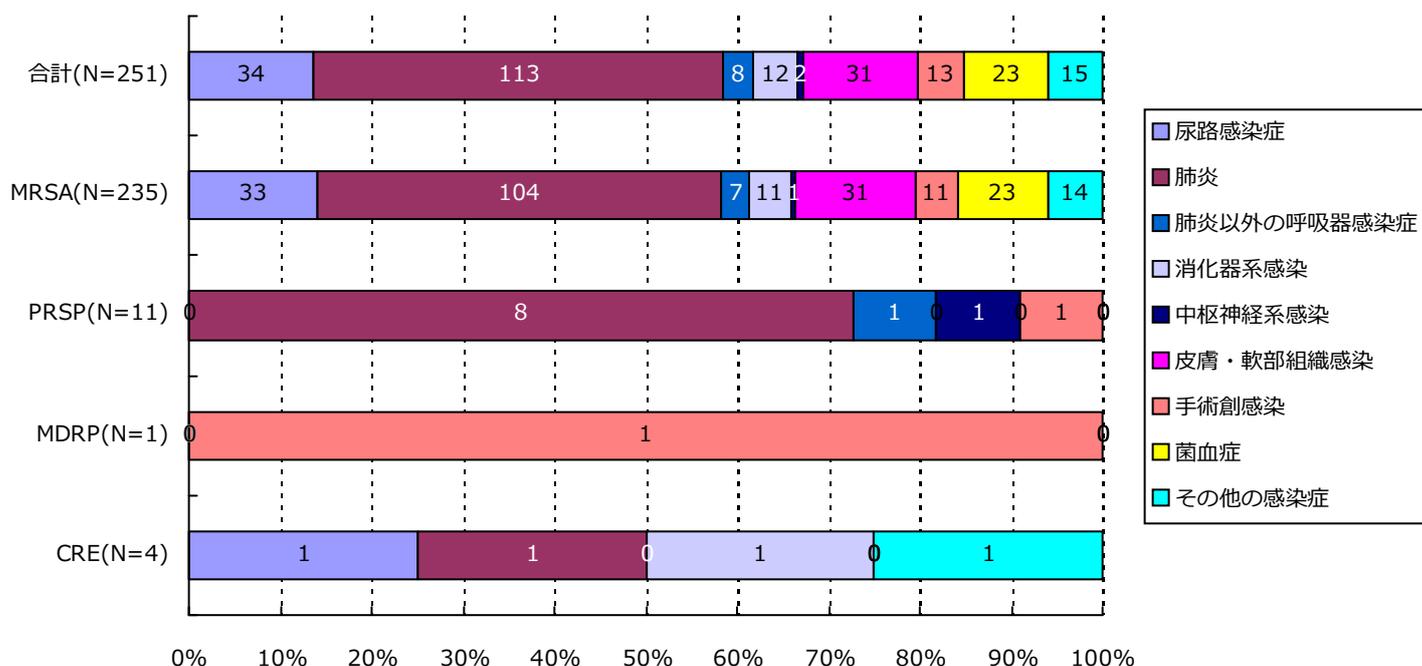
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	130(51.8%)	119(50.6%)	0(-)	0(-)	10(90.9%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
尿検体	25(10.0%)	24(10.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
便検体	9(3.6%)	9(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	34(13.5%)	33(14.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
髄液検体	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	52(20.7%)	50(21.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
合計	251	235	0	0	11	1	0	4

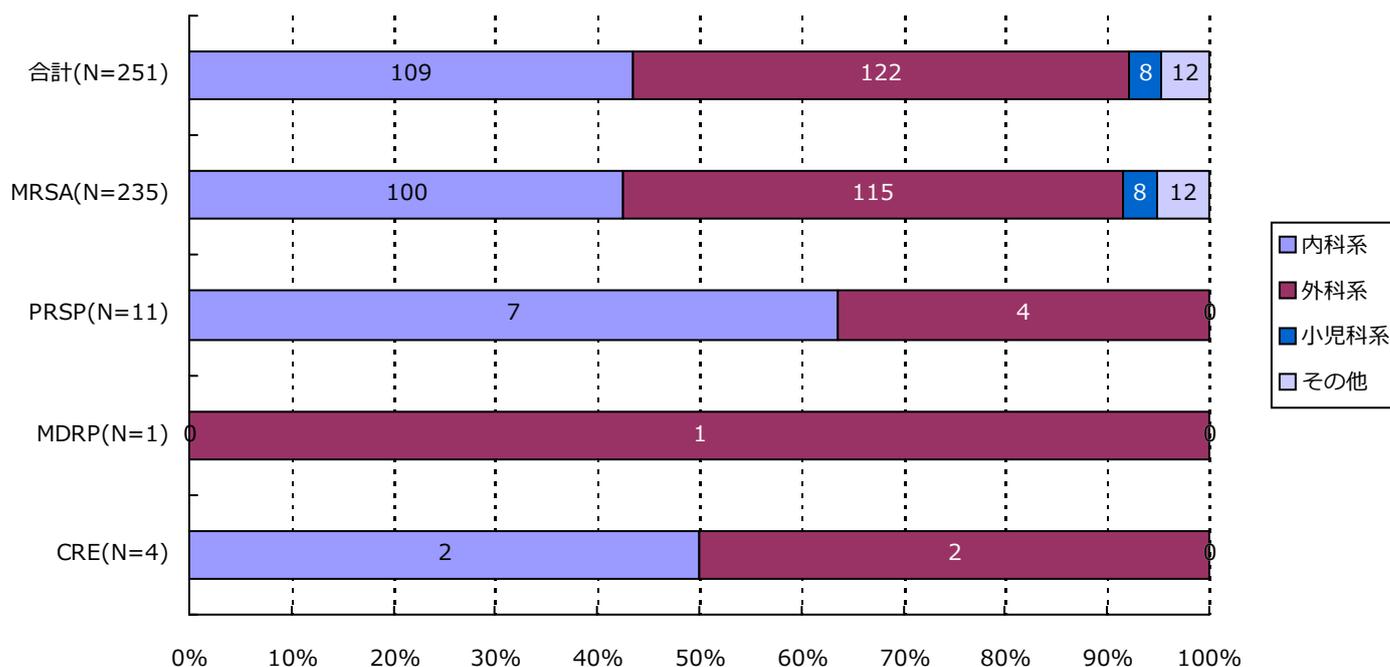
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	34(13.5%)	33(14.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
肺炎	113(45.0%)	104(44.3%)	0(-)	0(-)	8(72.7%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
肺炎以外	8(3.2%)	7(3.0%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	12(4.8%)	11(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
中枢神経系	2(0.8%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	31(12.4%)	31(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	13(5.2%)	11(4.7%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
菌血症	23(9.2%)	23(9.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	15(6.0%)	14(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
合計	251	235	0	0	11	1	0	4

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	109(43.4%)	100(42.6%)	0(-)	0(-)	7(63.6%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
外科系	122(48.6%)	115(48.9%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	1(100.0%)	0(-)	2(50.0%)
小児科系	8(3.2%)	8(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	12(4.8%)	12(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	251	235	0	0	11	1	0	4

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

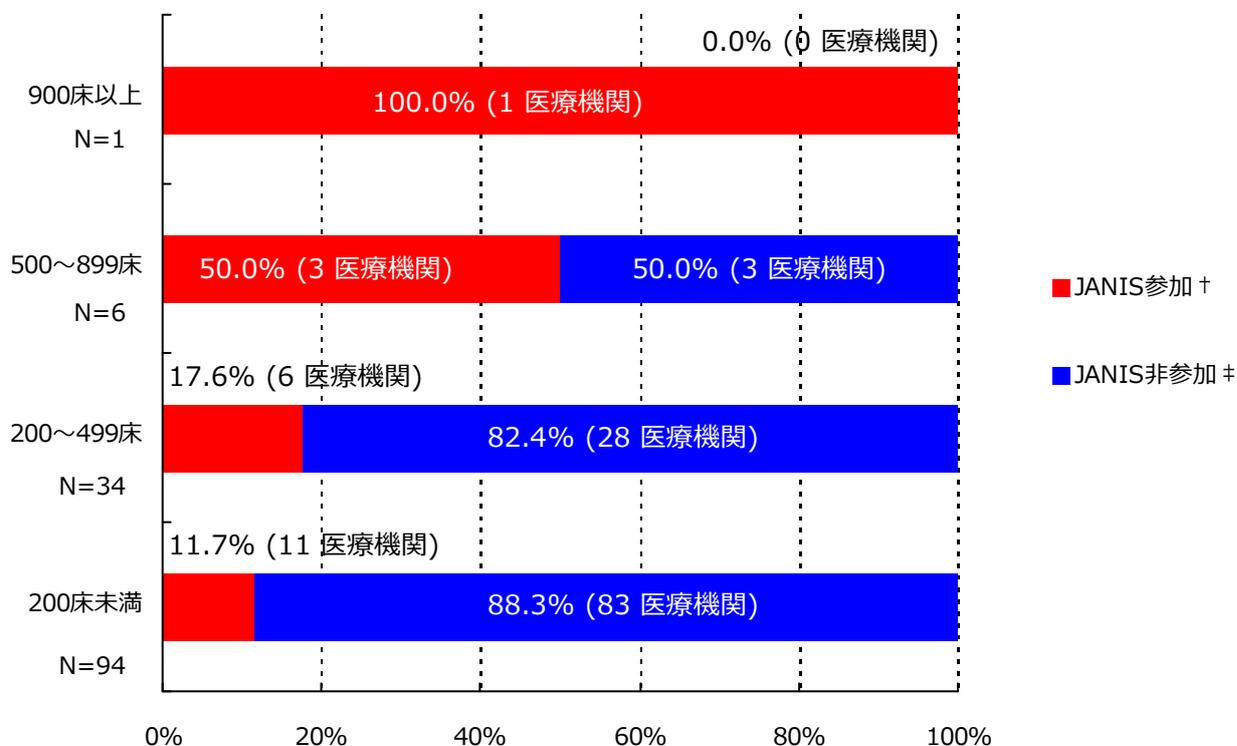
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(21医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 (100%)
500～899床	6	3 (50%)
200～499床	34	6 (17.6%)
200床未満	94	11 (11.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	135	21 (15.6%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(宮城県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	20	121,284	2	221	1.82%	0.00 1.67 10.17
2022年	20	120,635	2	229	1.90%	0.00 1.82 7.59
2023年	21	124,852	2	243	1.95%	0.00 0.99 8.64

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	20	121,284	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.07
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	21	124,852	0	7	0.06%	0.00 0.00 0.45

(宮城県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	20	121,284	0	3	0.02%	0.00 0.00 0.47
2022年	20	120,635	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08
2023年	21	124,852	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.17

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	20	121,284	0	43	0.35%	0.00 0.00 2.34
2022年	20	120,635	0	33	0.27%	0.00 0.00 1.85
2023年	21	124,852	0	67	0.54%	0.00 0.00 3.52

(宮城県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

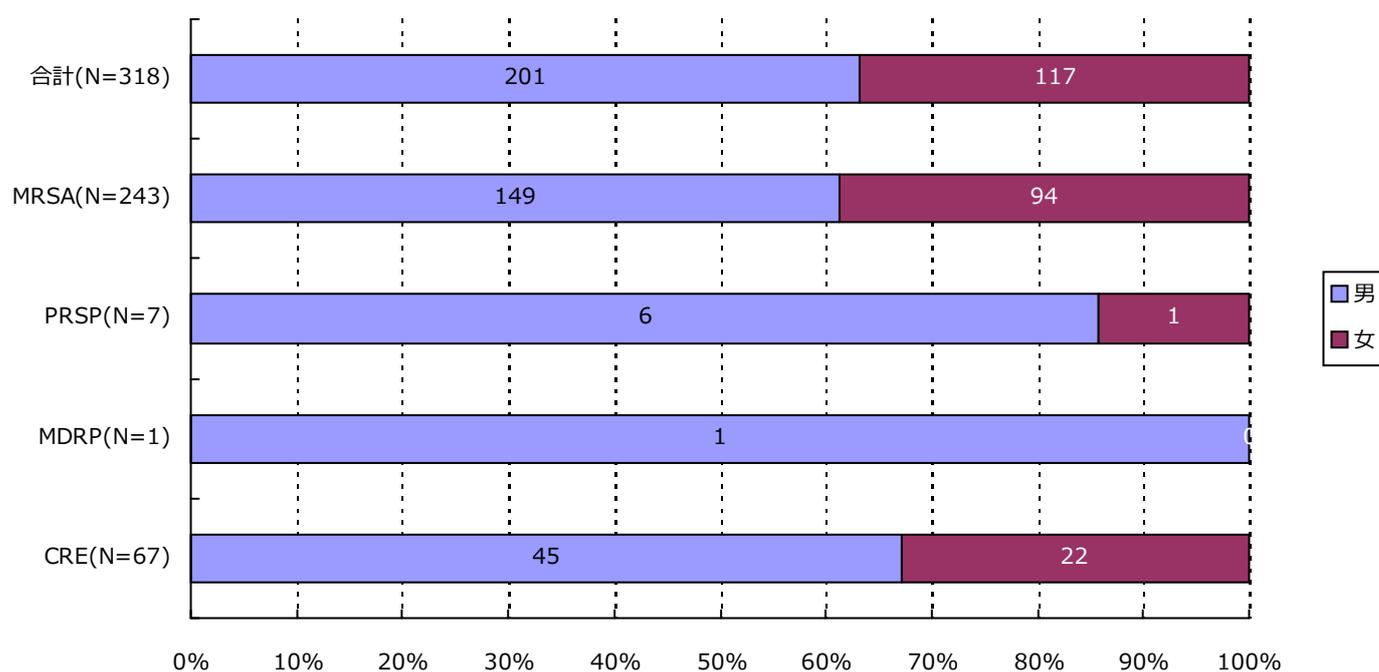
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

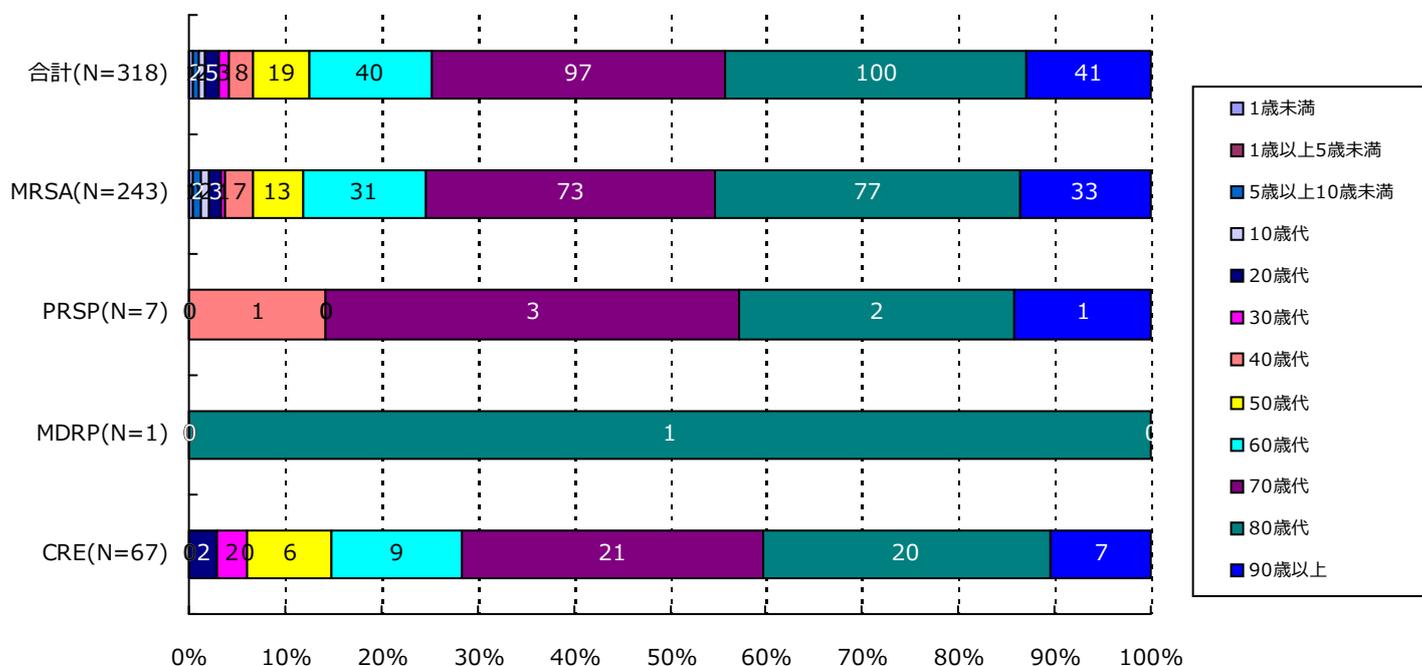
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	201 (63.2%)	149 (61.3%)	0 (-)	0 (-)	6 (85.7%)	1 (100.0%)	0 (-)	45 (67.2%)
女	117 (36.8%)	94 (38.7%)	0 (-)	0 (-)	1 (14.3%)	0 (-)	0 (-)	22 (32.8%)
合計	318	243	0	0	7	1	0	67

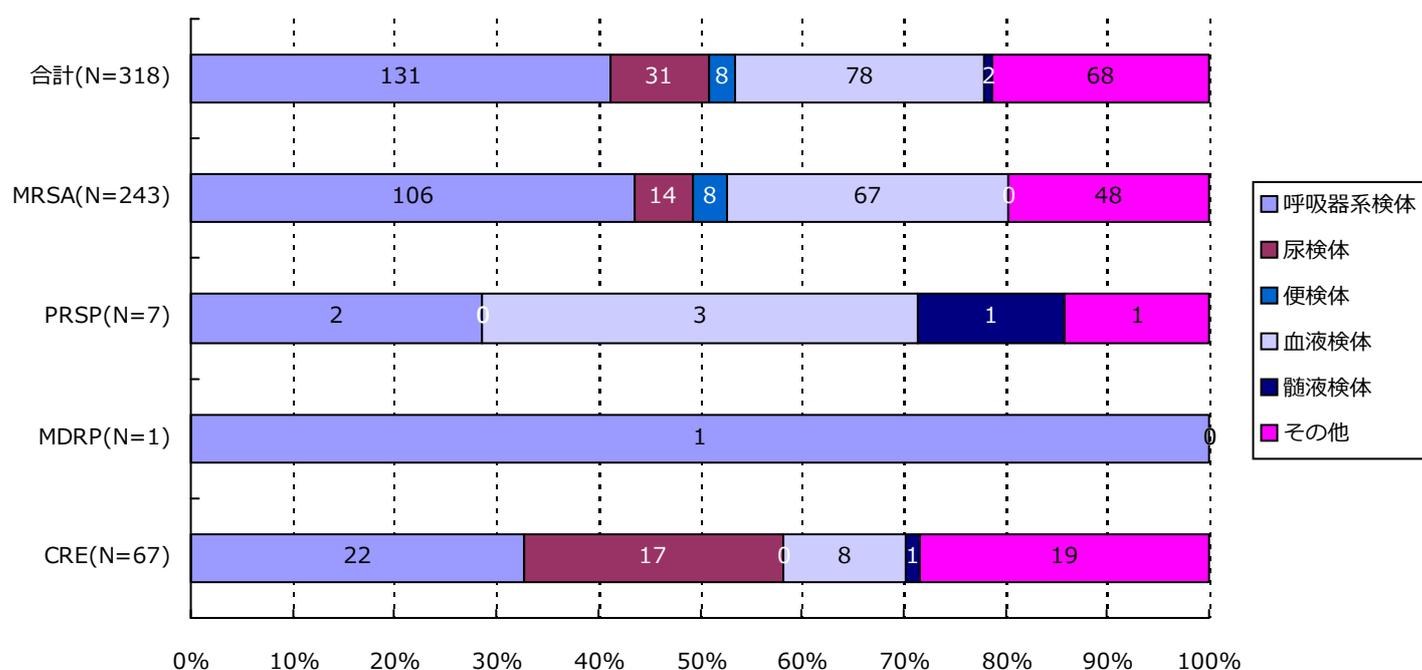


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(0.3%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.6%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.6%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	5(1.6%)	3(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(3.0%)
30歳代	3(0.9%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(3.0%)
40歳代	8(2.5%)	7(2.9%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	19(6.0%)	13(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(9.0%)
60歳代	40(12.6%)	31(12.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	9(13.4%)
70歳代	97(30.5%)	73(30.0%)	0(-)	0(-)	3(42.9%)	0(-)	0(-)	21(31.3%)
80歳代	100(31.4%)	77(31.7%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	1(100.0%)	0(-)	20(29.9%)
90歳以上	41(12.9%)	33(13.6%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	7(10.4%)
合計	318	243	0	0	7	1	0	67

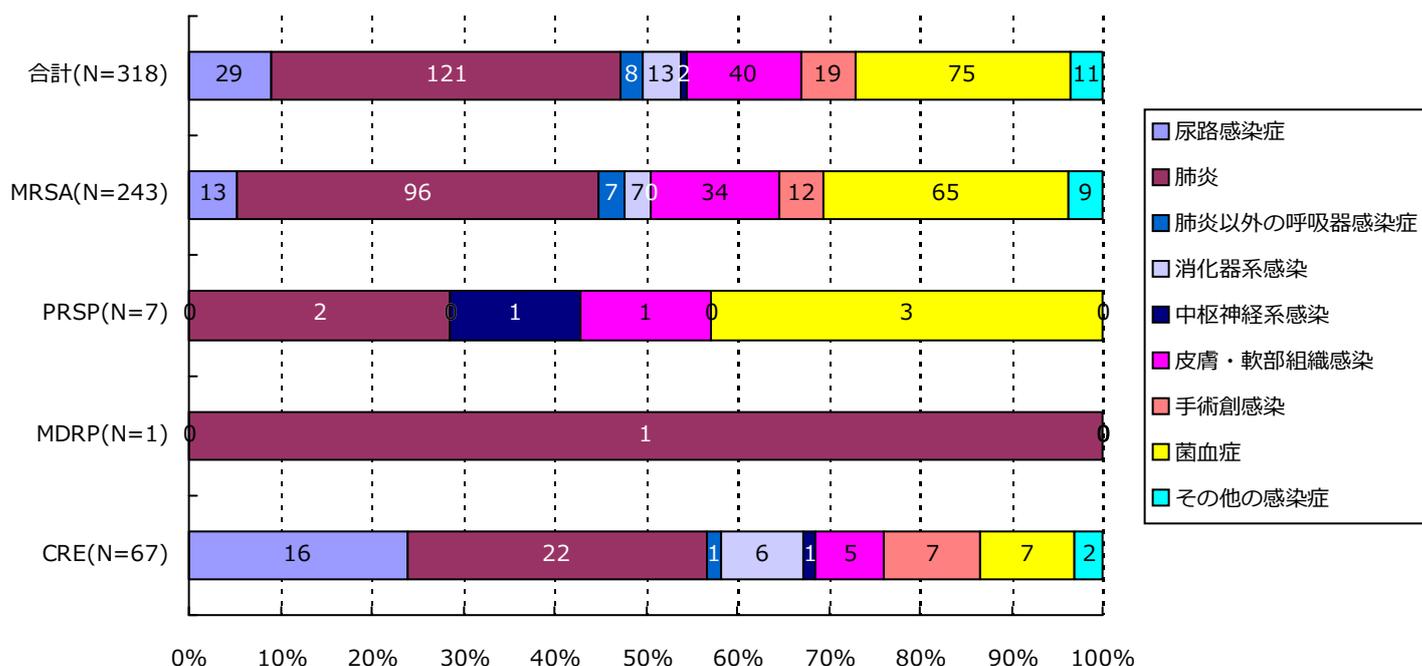
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	131(41.2%)	106(43.6%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	1(100.0%)	0(-)	22(32.8%)
尿検体	31(9.7%)	14(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	17(25.4%)
便検体	8(2.5%)	8(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	78(24.5%)	67(27.6%)	0(-)	0(-)	3(42.9%)	0(-)	0(-)	8(11.9%)
髄液検体	2(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	1(1.5%)
その他	68(21.4%)	48(19.8%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	19(28.4%)
合計	318	243	0	0	7	1	0	67

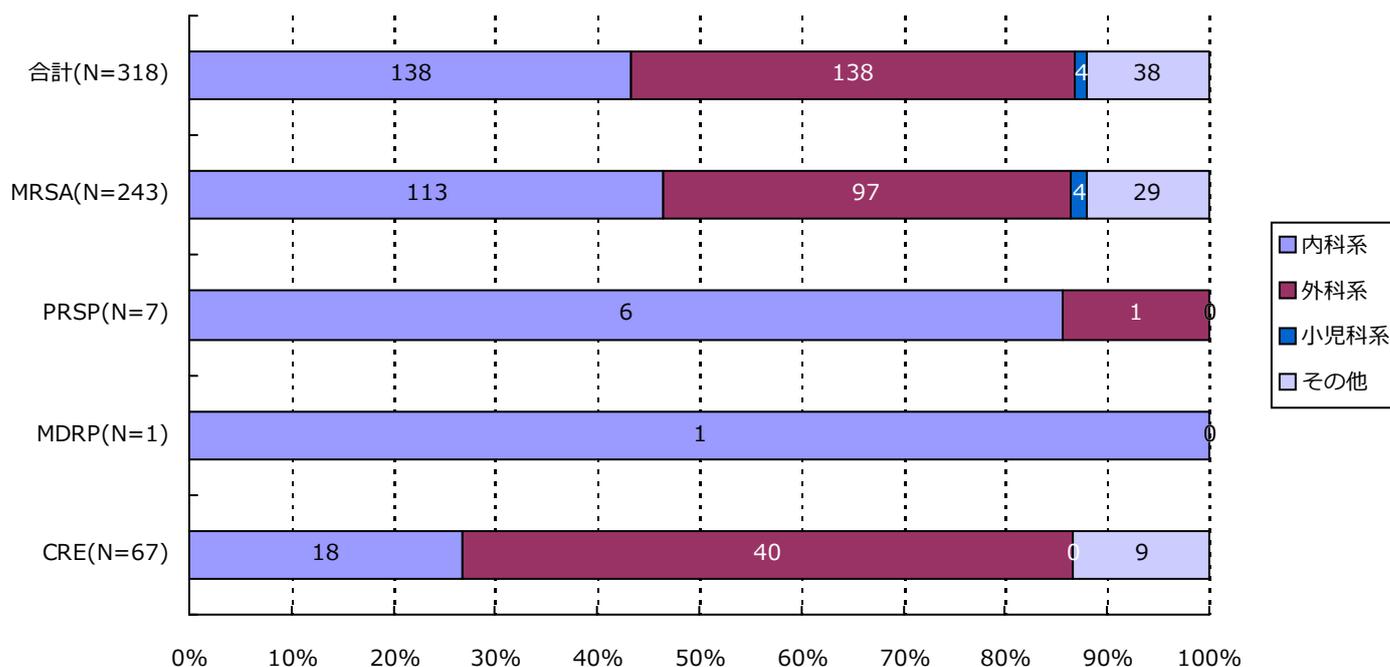
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	29(9.1%)	13(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	16(23.9%)
肺炎	121(38.1%)	96(39.5%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	1(100.0%)	0(-)	22(32.8%)
肺炎以外	8(2.5%)	7(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(1.5%)
消化器系	13(4.1%)	7(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(9.0%)
中枢神経系	2(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	1(1.5%)
皮膚・軟部	40(12.6%)	34(14.0%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	5(7.5%)
手術創	19(6.0%)	12(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(10.4%)
菌血症	75(23.6%)	65(26.7%)	0(-)	0(-)	3(42.9%)	0(-)	0(-)	7(10.4%)
その他	11(3.5%)	9(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(3.0%)
合計	318	243	0	0	7	1	0	67

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	138(43.4%)	113(46.5%)	0(-)	0(-)	6(85.7%)	1(100.0%)	0(-)	18(26.9%)
外科系	138(43.4%)	97(39.9%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	40(59.7%)
小児科系	4(1.3%)	4(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	38(11.9%)	29(11.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	9(13.4%)
合計	318	243	0	0	7	1	0	67

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

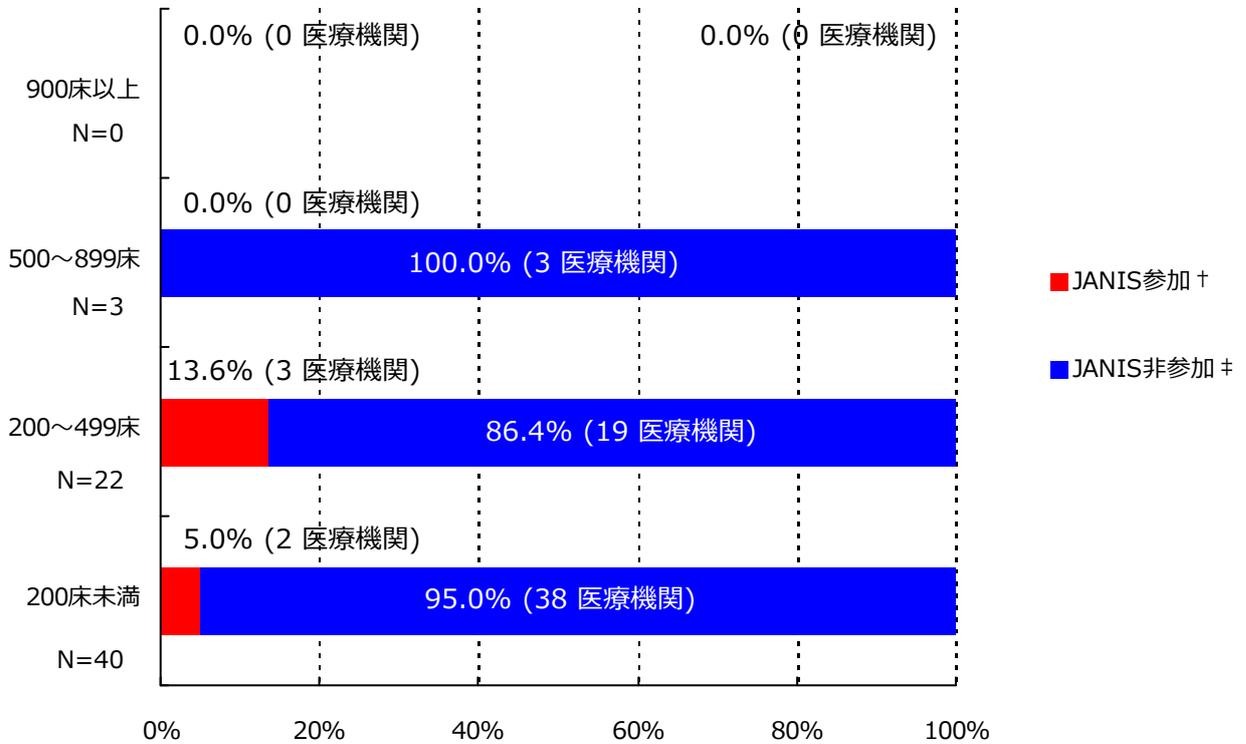
菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠



1. データ提出医療機関*数(5医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	0 (0%)
200～499床	22	3 (13.6%)
200床未満	40	2 (5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	65	5 (7.7%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(秋田県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	6	31,468	2	71	2.26%	0.00 2.29 9.95
2022年	5	29,006	0	65	2.24%	1.14 1.51 6.05
2023年	5	28,335	0	75	2.65%	0.82 3.83 6.27

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	5	28,335	0	4	0.14%	0.00 0.00 0.41

(秋田県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

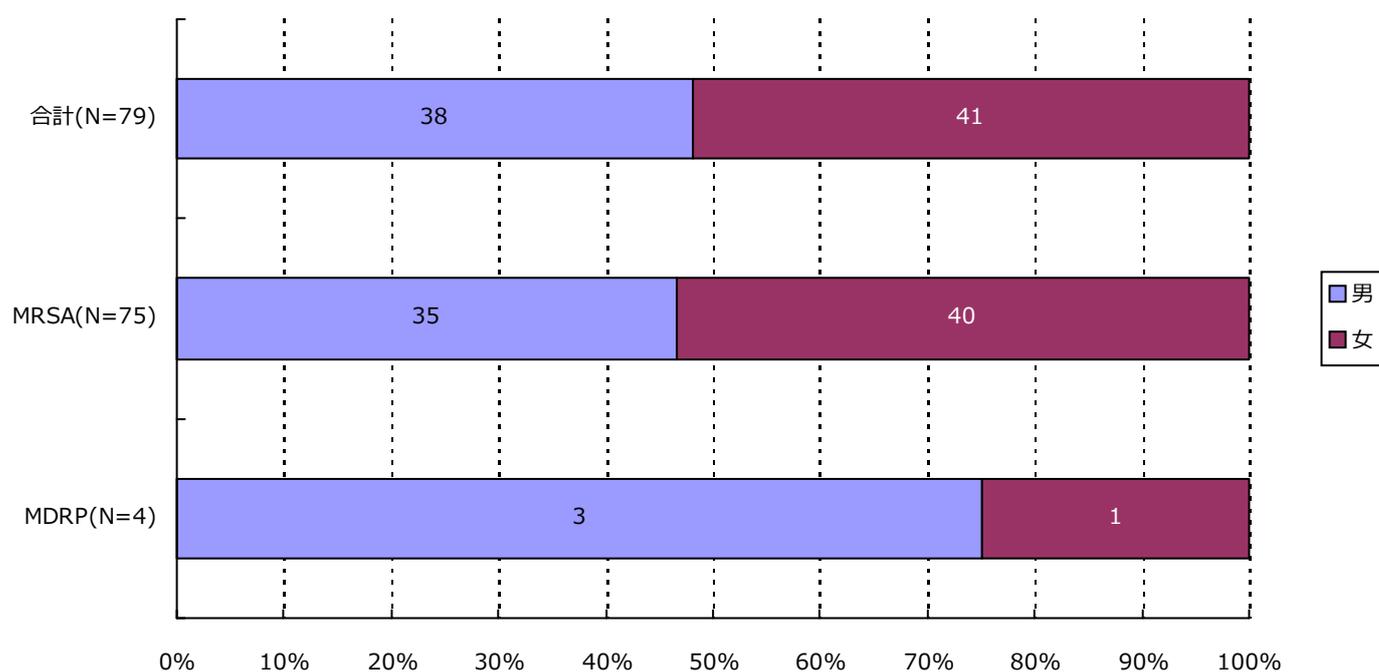
(秋田県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



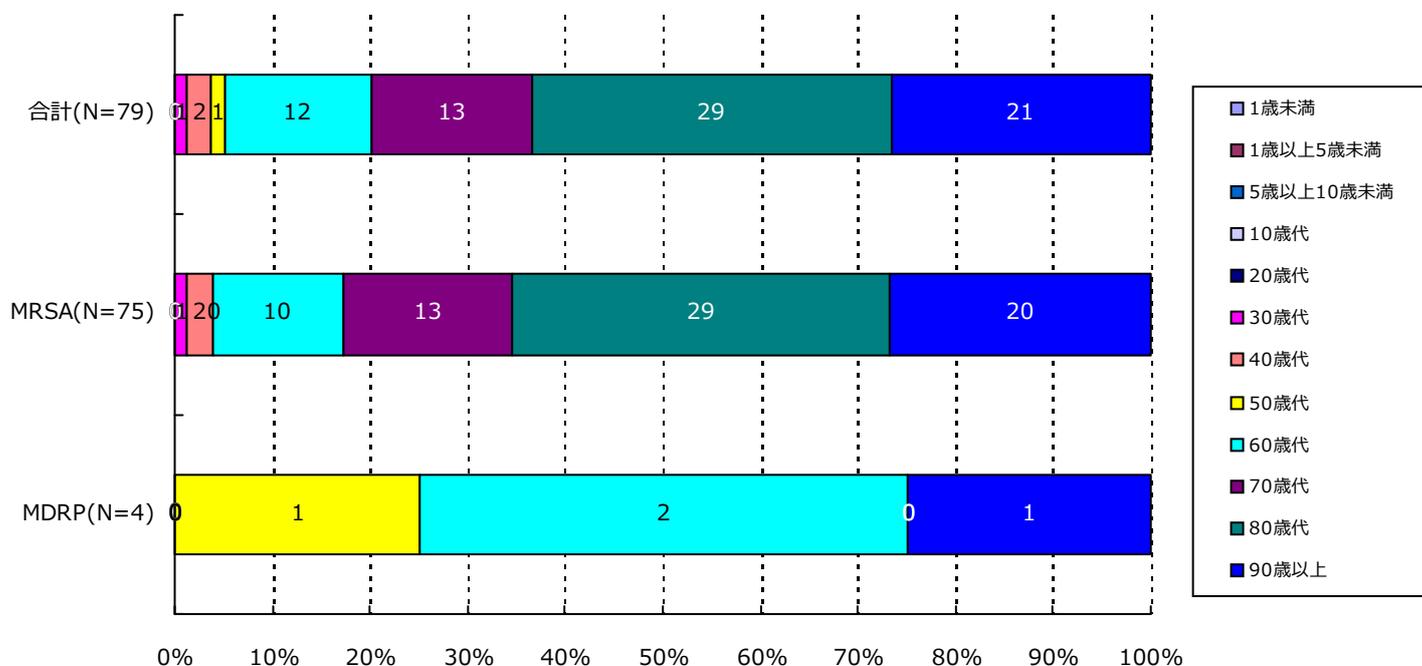
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	38(48.1%)	35(46.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)
女	41(51.9%)	40(53.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
合計	79	75	0	0	0	4	0	0



4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(2.5%)	2(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
60歳代	12(15.2%)	10(13.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
70歳代	13(16.5%)	13(17.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	29(36.7%)	29(38.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	21(26.6%)	20(26.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
合計	79	75	0	0	0	4	0	0

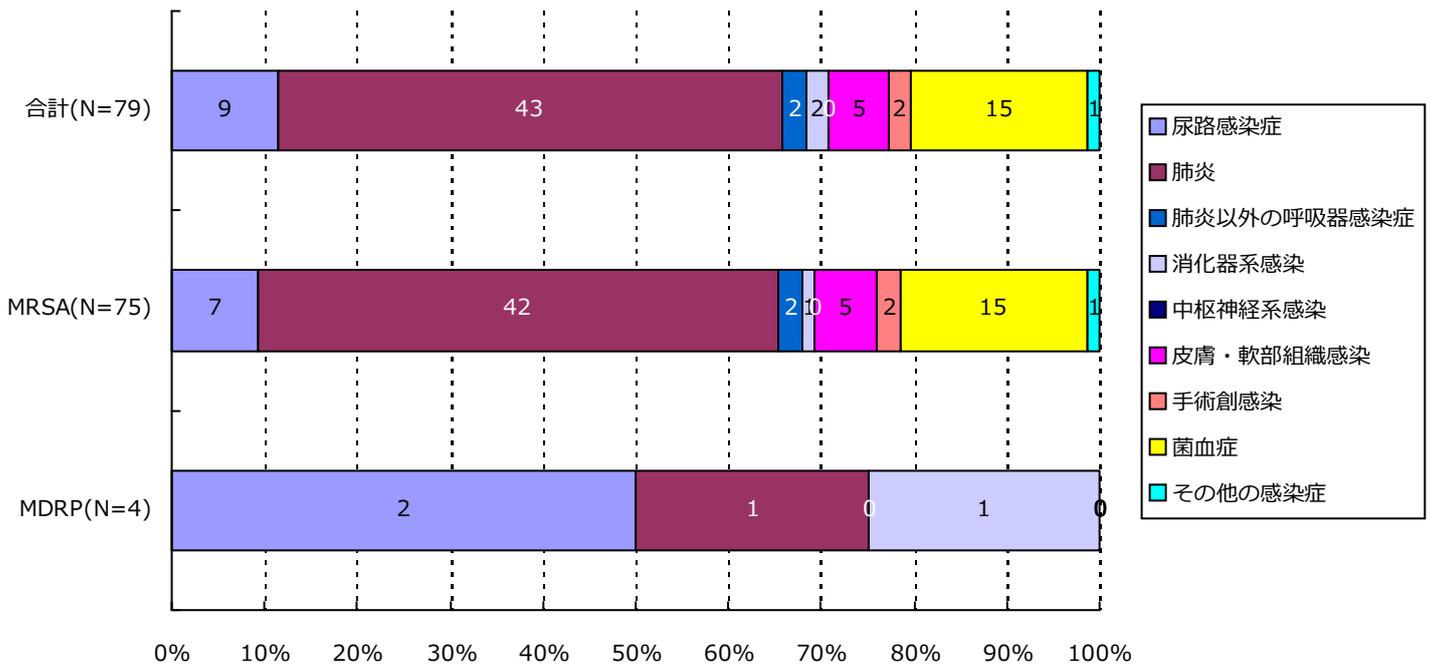
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	46(58.2%)	45(60.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
尿検体	8(10.1%)	6(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	16(20.3%)	16(21.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	9(11.4%)	8(10.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
合計	79	75	0	0	0	4	0	0

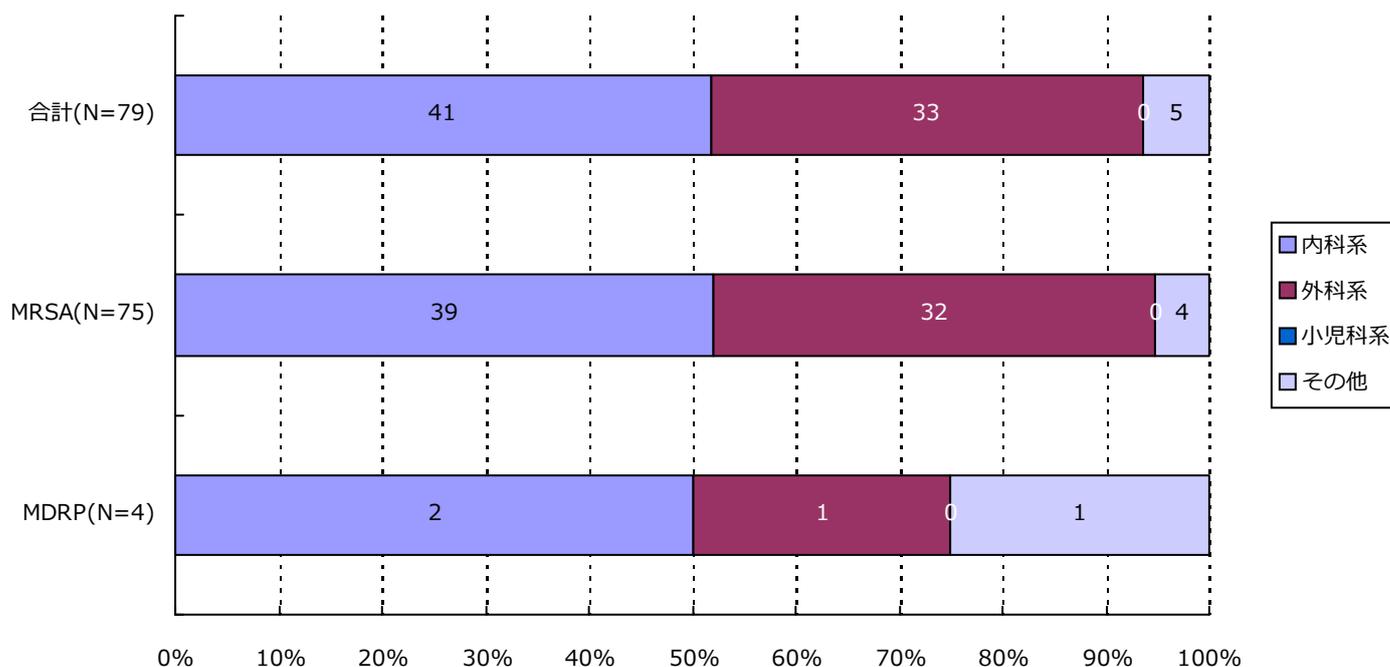
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	9(11.4%)	7(9.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
肺炎	43(54.4%)	42(56.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
肺炎以外	2(2.5%)	2(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(2.5%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	5(6.3%)	5(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	2(2.5%)	2(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	15(19.0%)	15(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	79	75	0	0	0	4	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	41(51.9%)	39(52.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
外科系	33(41.8%)	32(42.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
小児科系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	5(6.3%)	4(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
合計	79	75	0	0	0	4	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

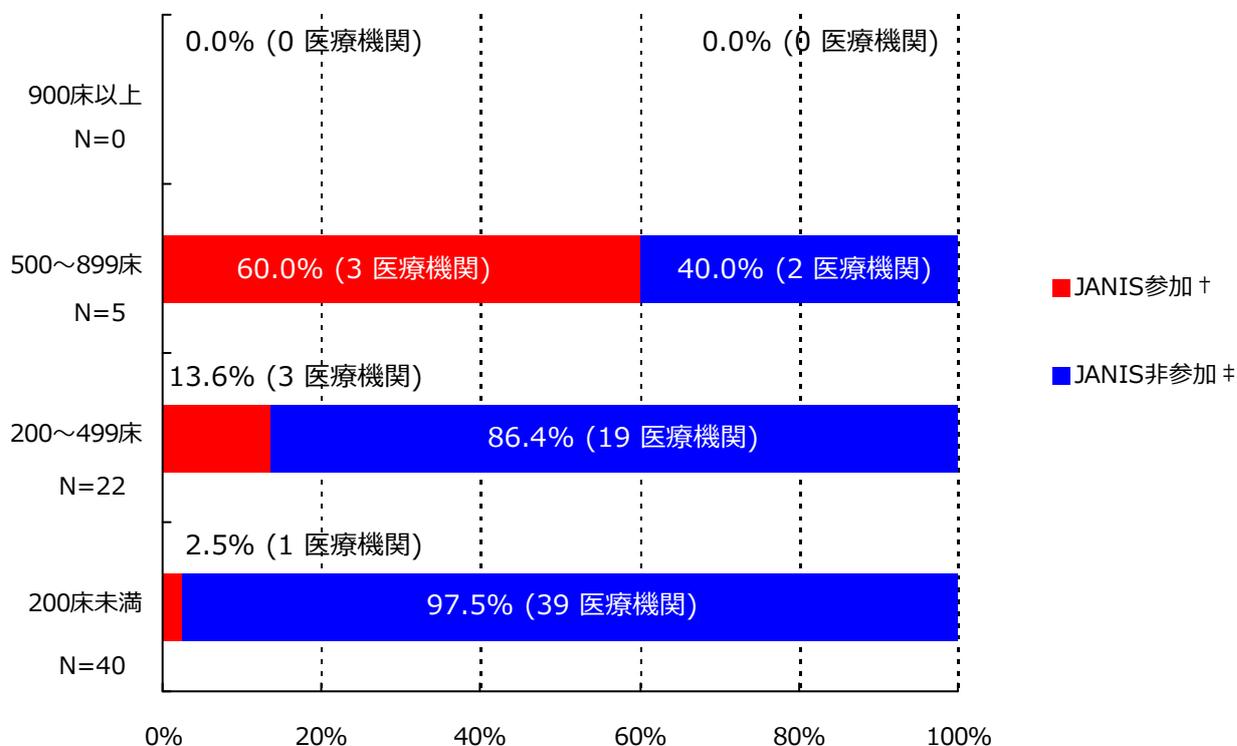
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(7医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	5	3 (60%)
200～499床	22	3 (13.6%)
200床未満	40	1 (2.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	67	7 (10.4%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(山形県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	7	49,672	1	116	2.34%	0.30 2.05 21.34
2022年	7	48,294	0	69	1.43%	0.00 0.91 12.27
2023年	7	50,193	0	91	1.81%	0.68 1.51 13.93

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	7	50,193	0	2	0.04%	0.00 0.00 1.31

(山形県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	7	49,672	0	11	0.22%	0.00 0.00 0.58
2022年	7	48,294	0	10	0.21%	0.00 0.00 0.66
2023年	7	50,193	0	14	0.28%	0.00 0.00 0.90

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	7	49,672	0	2	0.04%	0.00 0.00 0.31
2022年	7	48,294	0	2	0.04%	0.00 0.00 0.18
2023年	7	50,193	0	6	0.12%	0.00 0.00 0.27

(山形県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

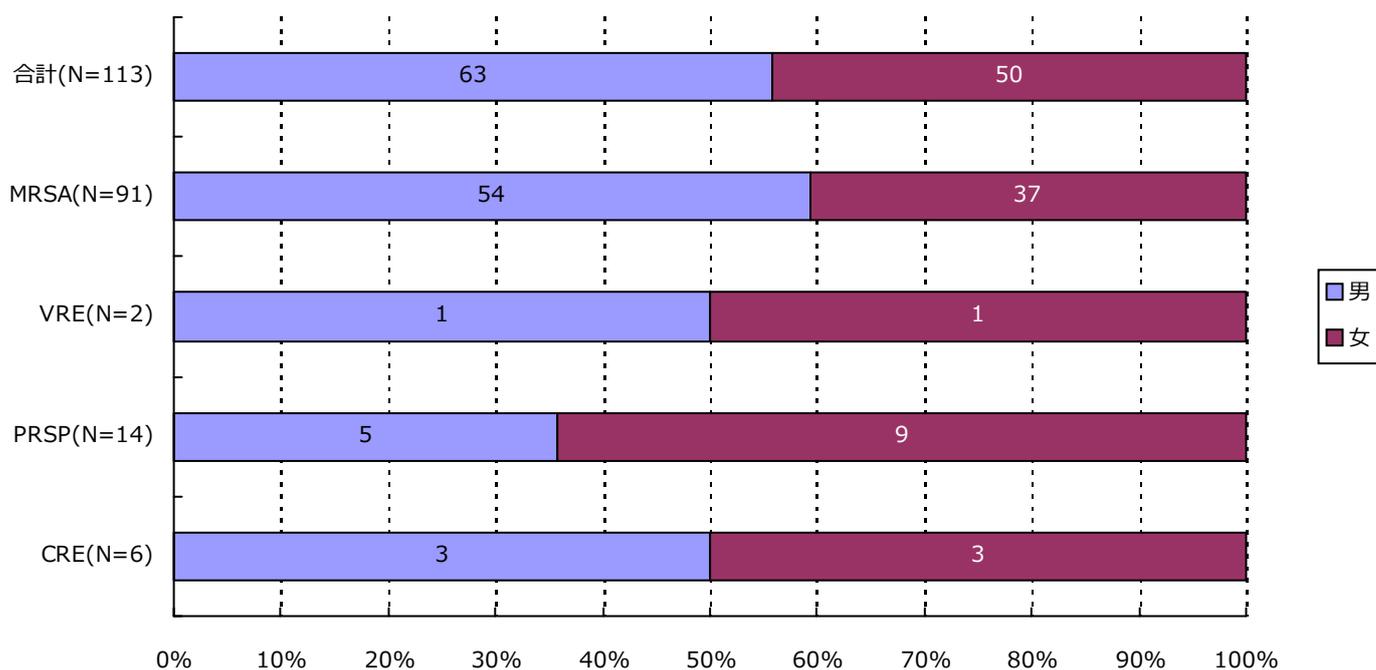
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

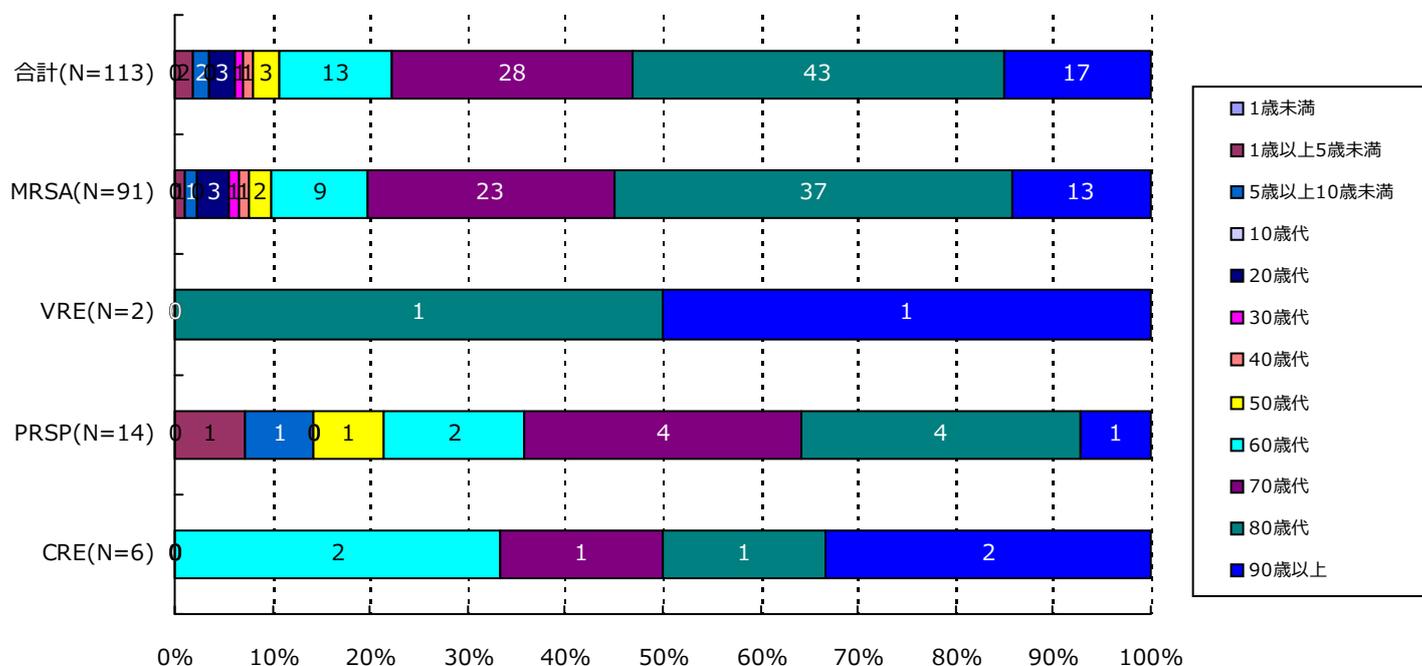
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



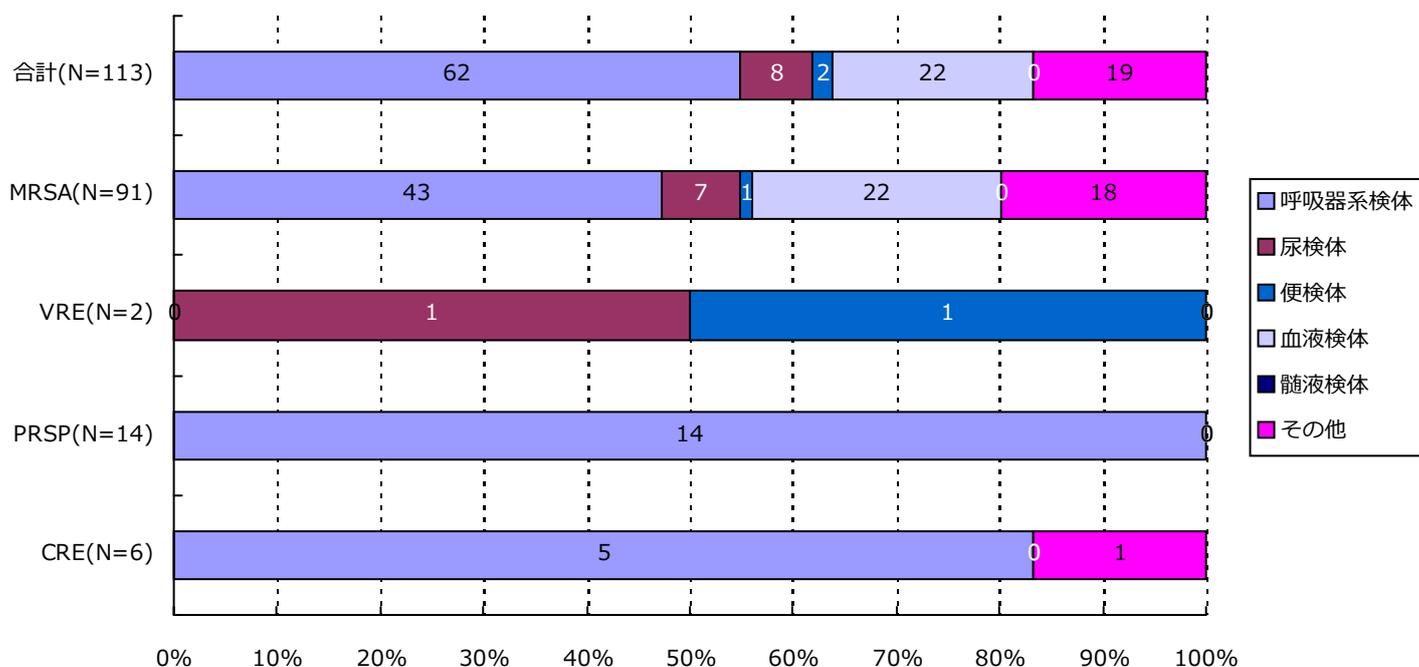
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	63 (55.8%)	54 (59.3%)	0 (-)	1 (50.0%)	5 (35.7%)	0 (-)	0 (-)	3 (50.0%)
女	50 (44.2%)	37 (40.7%)	0 (-)	1 (50.0%)	9 (64.3%)	0 (-)	0 (-)	3 (50.0%)
合計	113	91	0	2	14	0	0	6

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(1.8%)	1(1.1%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(1.8%)	1(1.1%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	3(2.7%)	3(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(0.9%)	1(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(0.9%)	1(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(2.7%)	2(2.2%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	13(11.5%)	9(9.9%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
70歳代	28(24.8%)	23(25.3%)	0(-)	0(-)	4(28.6%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
80歳代	43(38.1%)	37(40.7%)	0(-)	1(50.0%)	4(28.6%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
90歳以上	17(15.0%)	13(14.3%)	0(-)	1(50.0%)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
合計	113	91	0	2	14	0	0	6

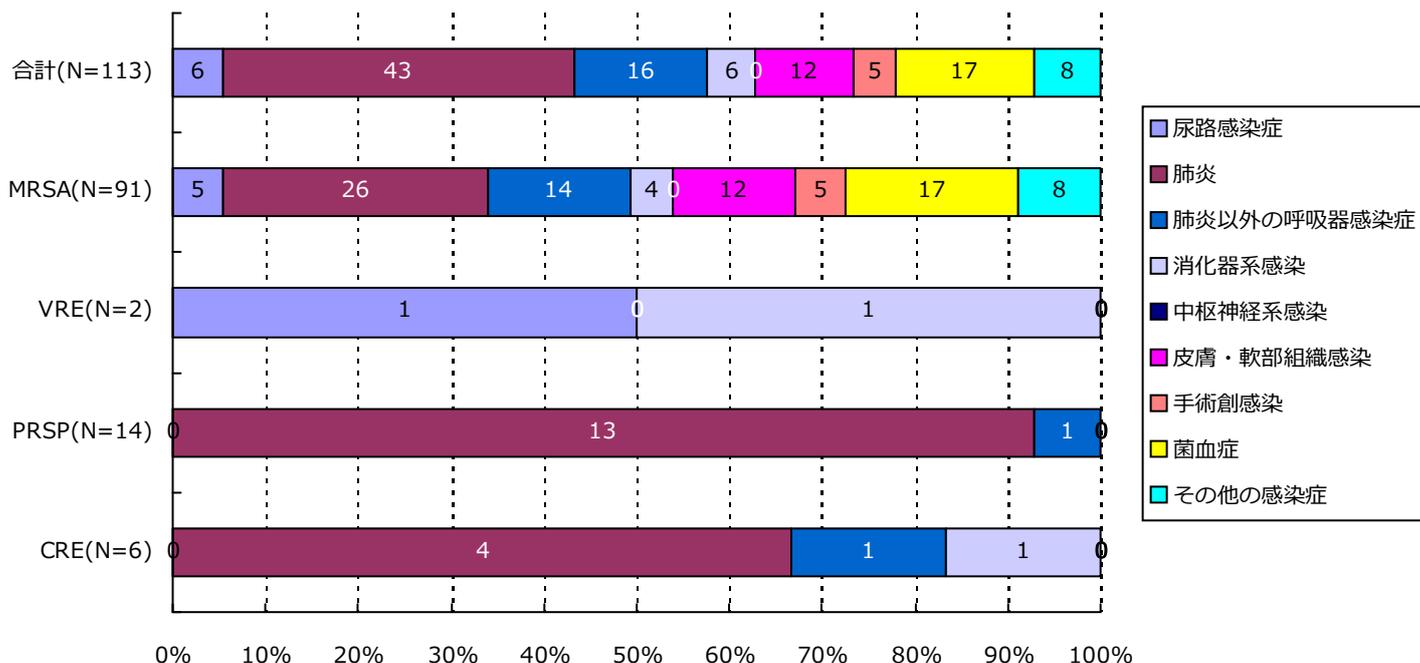
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	62(54.9%)	43(47.3%)	0(-)	0(-)	14(100.0%)	0(-)	0(-)	5(83.3%)
尿検体	8(7.1%)	7(7.7%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(1.8%)	1(1.1%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	22(19.5%)	22(24.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	19(16.8%)	18(19.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
合計	113	91	0	2	14	0	0	6

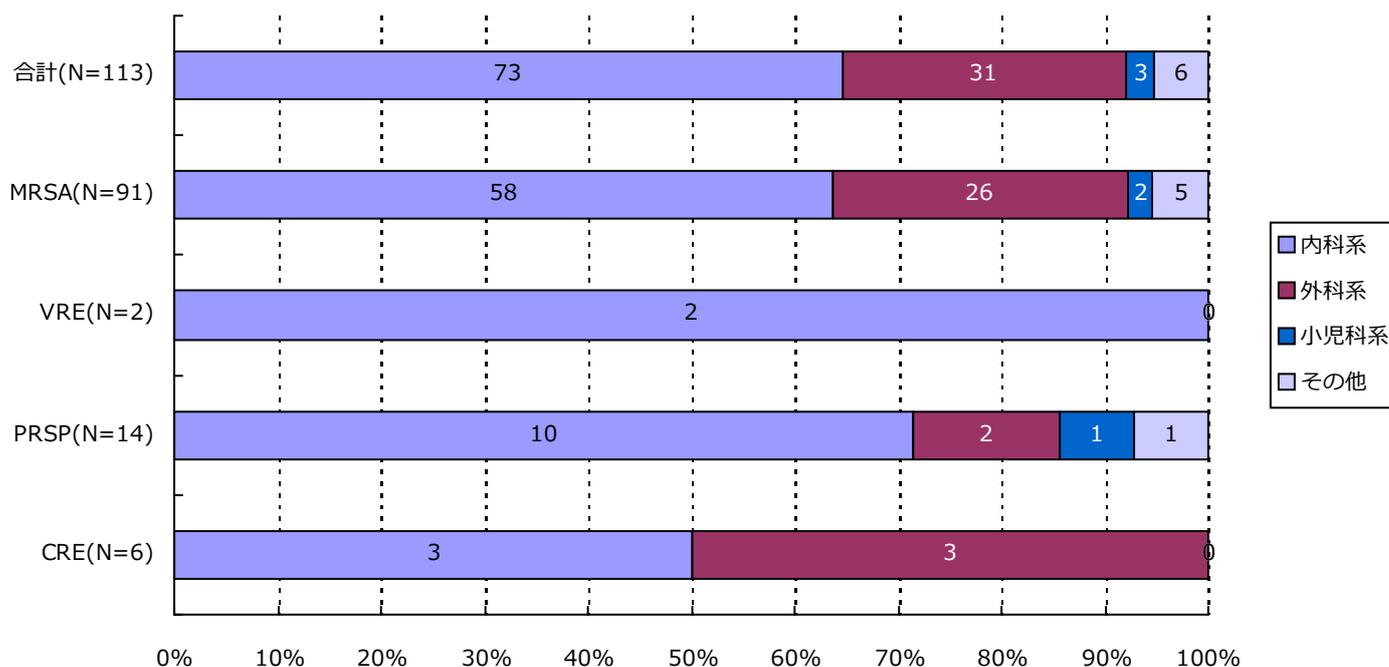
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	6(5.3%)	5(5.5%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	43(38.1%)	26(28.6%)	0(-)	0(-)	13(92.9%)	0(-)	0(-)	4(66.7%)
肺炎以外	16(14.2%)	14(15.4%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
消化器系	6(5.3%)	4(4.4%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	12(10.6%)	12(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	5(4.4%)	5(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	17(15.0%)	17(18.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	8(7.1%)	8(8.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	113	91	0	2	14	0	0	6

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	73(64.6%)	58(63.7%)	0(-)	2(100.0%)	10(71.4%)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
外科系	31(27.4%)	26(28.6%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
小児科系	3(2.7%)	2(2.2%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	6(5.3%)	5(5.5%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	113	91	0	2	14	0	0	6

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

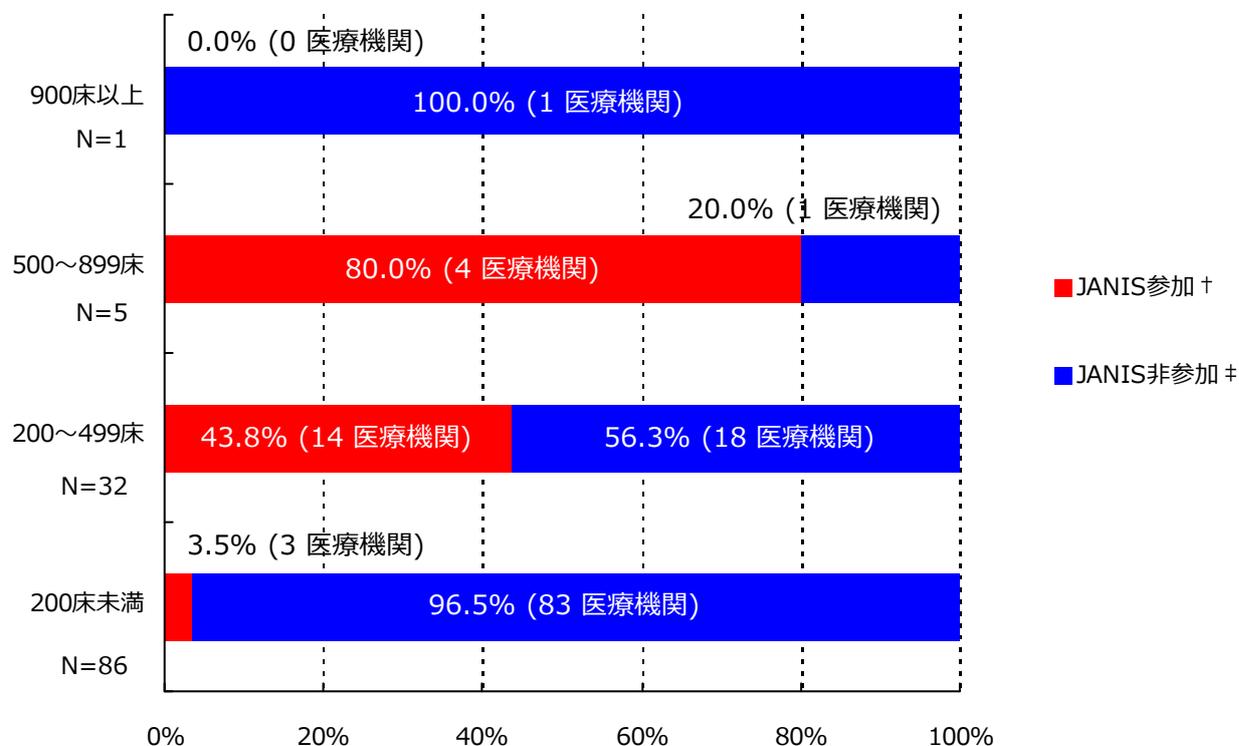
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(21医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0%)
500～899床	5	4 (80%)
200～499床	32	14 (43.8%)
200床未満	86	3 (3.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	124	21 (16.9%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(福島県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	19	130,060	5	429	3.30%	0.42 2.16 15.02
2022年	20	130,425	4	414	3.17%	0.32 1.95 18.16
2023年	21	133,964	15	431	3.22%	0.00 2.56 13.20

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	19	130,060	0	4	0.03%	0.00 0.00 0.16
2022年	20	130,425	0	6	0.05%	0.00 0.00 0.48
2023年	21	133,964	0	3	0.02%	0.00 0.00 0.23

(福島県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	19	130,060	0	3	0.02%	0.00 0.00 ┌──────────┐ 0.22 └──────────┘
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	21	133,964	0	2	0.01%	0.00 0.00 ┌──────────┐ 0.36 └──────────┘

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	19	130,060	0	13	0.10%	0.00 0.00 ┌──────────────────────────┐ 0.38 └──────────────────────────┘
2022年	20	130,425	0	11	0.08%	0.00 0.00 ┌──────────────────────────┐ 0.33 └──────────────────────────┘
2023年	21	133,964	0	17	0.13%	0.00 0.00 ┌──────────┐ 0.90 └──────────┘

(福島県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

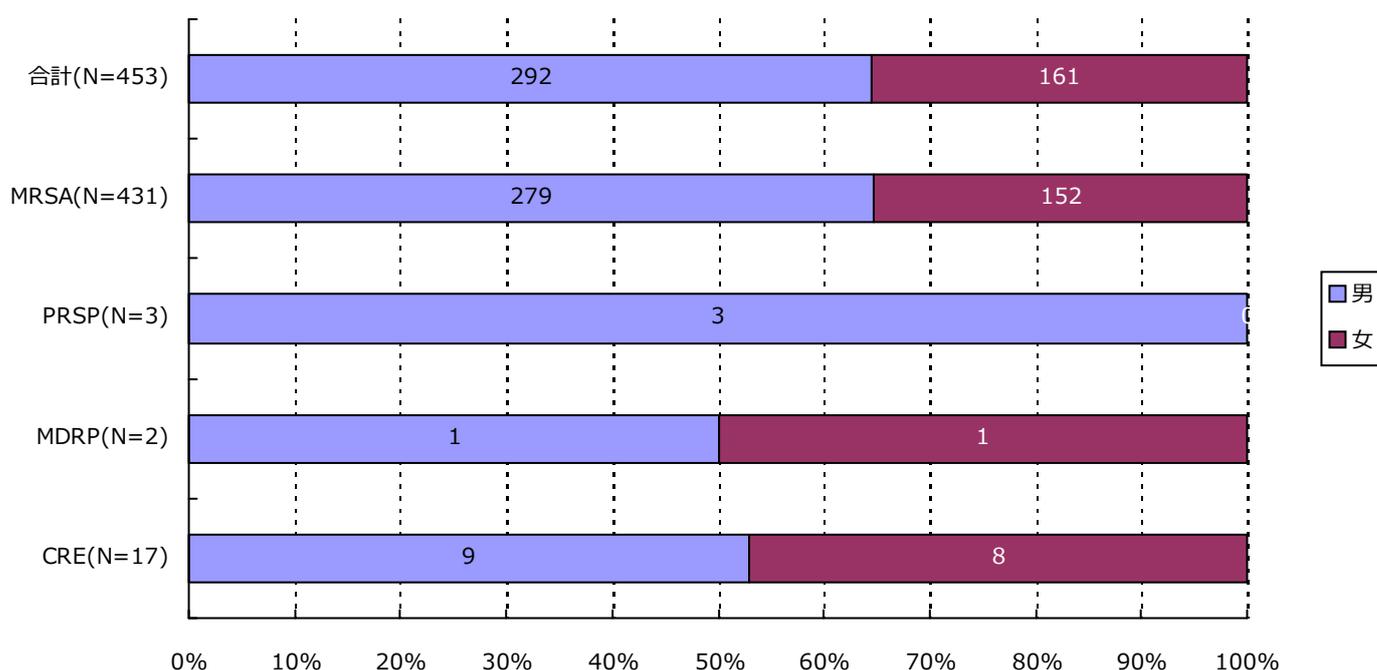
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

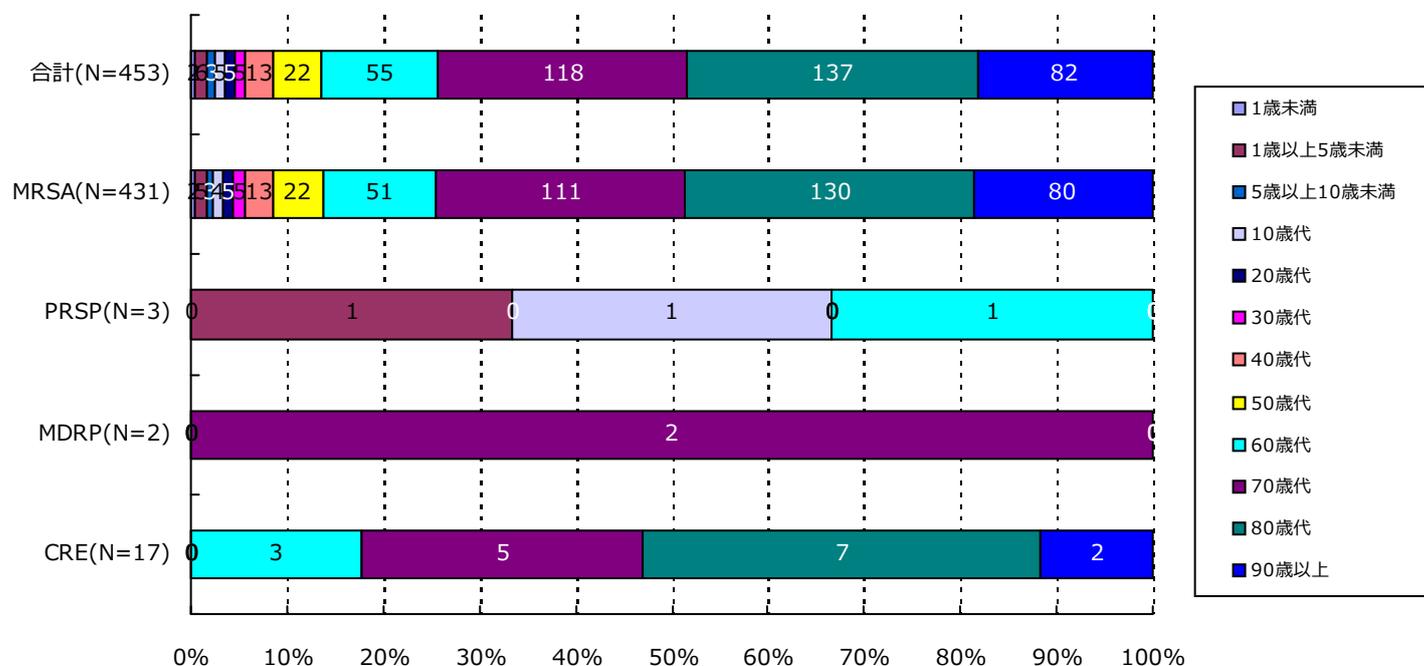
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



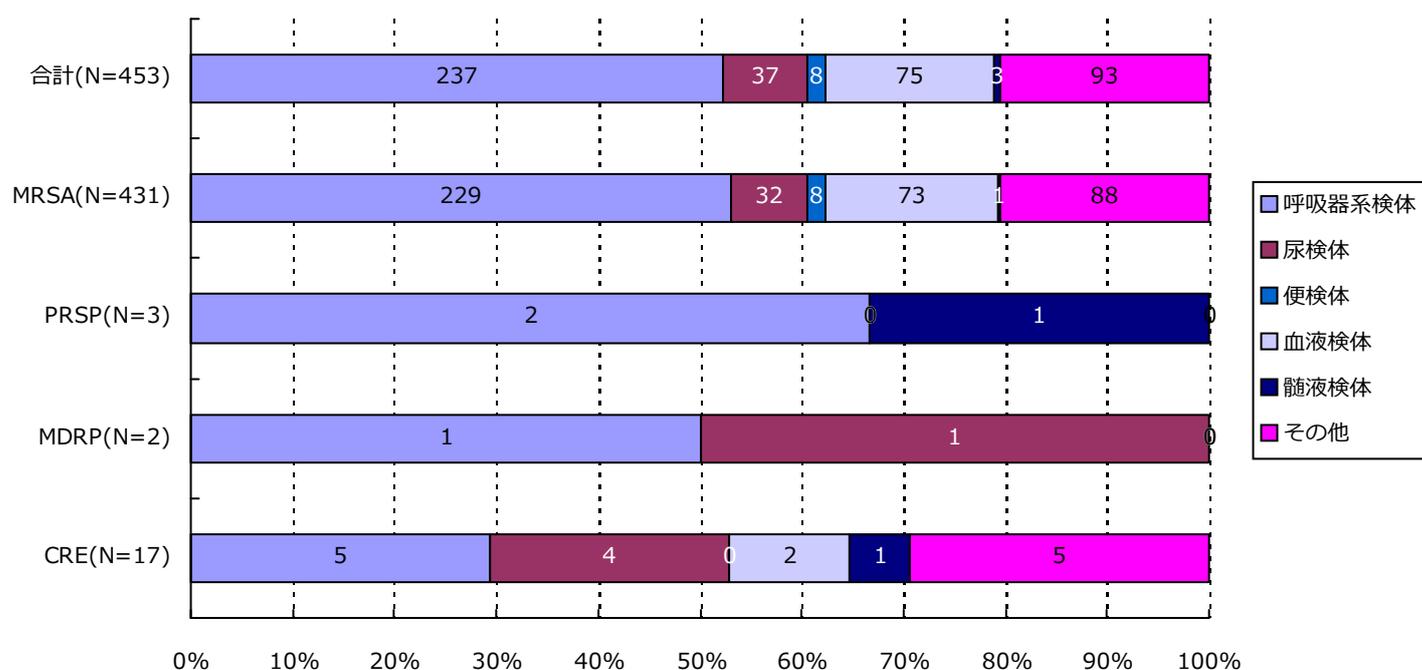
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	292(64.5%)	279(64.7%)	0(-)	0(-)	3(100.0%)	1(50.0%)	0(-)	9(52.9%)
女	161(35.5%)	152(35.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	8(47.1%)
合計	453	431	0	0	3	2	0	17

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(0.4%)	2(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	6(1.3%)	5(1.2%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(0.7%)	3(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	5(1.1%)	4(0.9%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	5(1.1%)	5(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	5(1.1%)	5(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	13(2.9%)	13(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	22(4.9%)	22(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	55(12.1%)	51(11.8%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	3(17.6%)
70歳代	118(26.0%)	111(25.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	5(29.4%)
80歳代	137(30.2%)	130(30.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(41.2%)
90歳以上	82(18.1%)	80(18.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(11.8%)
合計	453	431	0	0	3	2	0	17

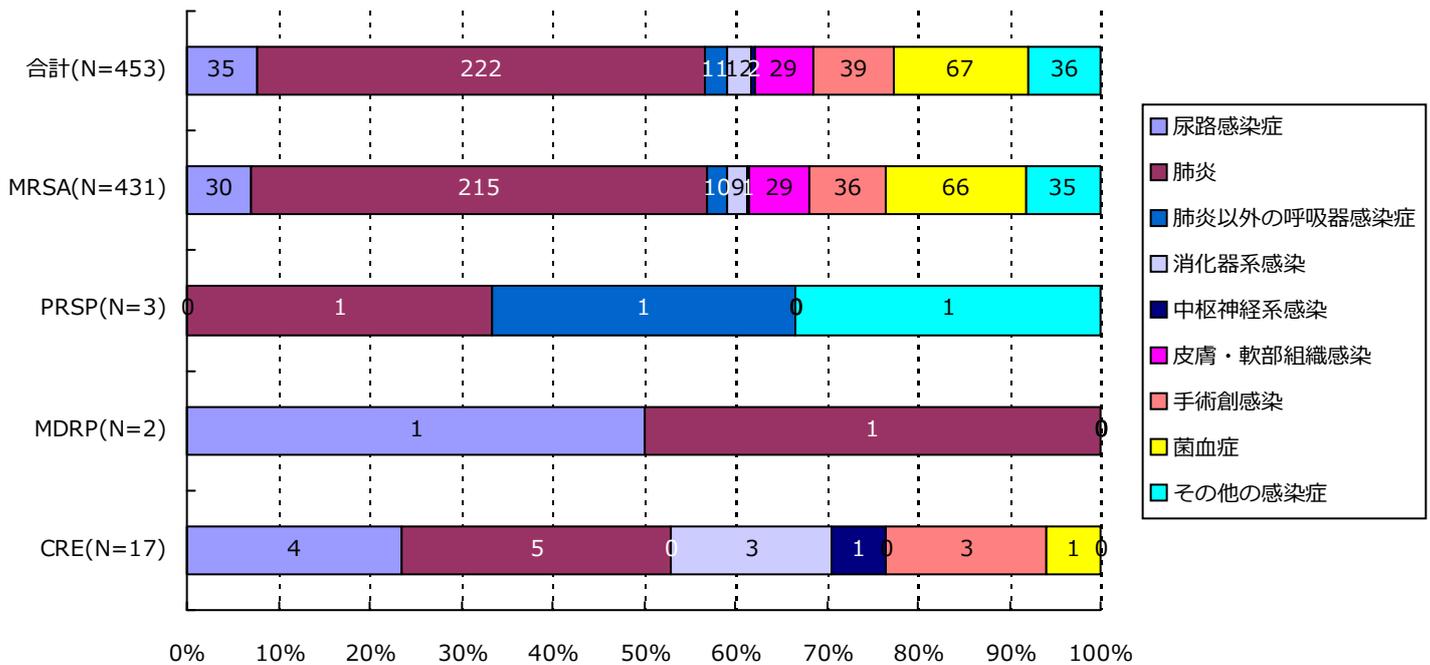
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	237(52.3%)	229(53.1%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	1(50.0%)	0(-)	5(29.4%)
尿検体	37(8.2%)	32(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	4(23.5%)
便検体	8(1.8%)	8(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	75(16.6%)	73(16.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(11.8%)
髄液検体	3(0.7%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
その他	93(20.5%)	88(20.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(29.4%)
合計	453	431	0	0	3	2	0	17

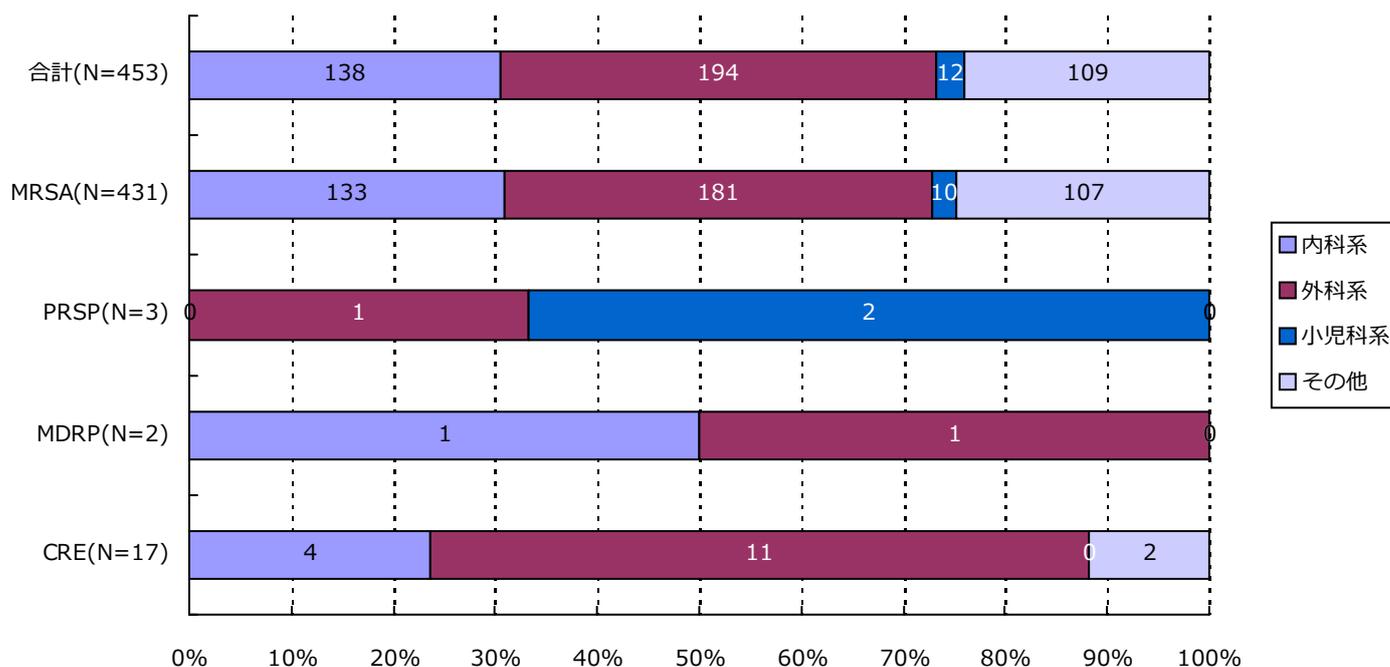
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	35(7.7%)	30(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	4(23.5%)
肺炎	222(49.0%)	215(49.9%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	1(50.0%)	0(-)	5(29.4%)
肺炎以外	11(2.4%)	10(2.3%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	12(2.6%)	9(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(17.6%)
中枢神経系	2(0.4%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
皮膚・軟部	29(6.4%)	29(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	39(8.6%)	36(8.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(17.6%)
菌血症	67(14.8%)	66(15.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
その他	36(7.9%)	35(8.1%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	453	431	0	0	3	2	0	17

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	138(30.5%)	133(30.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	4(23.5%)
外科系	194(42.8%)	181(42.0%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	1(50.0%)	0(-)	11(64.7%)
小児科系	12(2.6%)	10(2.3%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	109(24.1%)	107(24.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(11.8%)
合計	453	431	0	0	3	2	0	17

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠